

# 今後のまちづくりのための 「市民アンケート」

## 集計結果

### アンケート実施状況

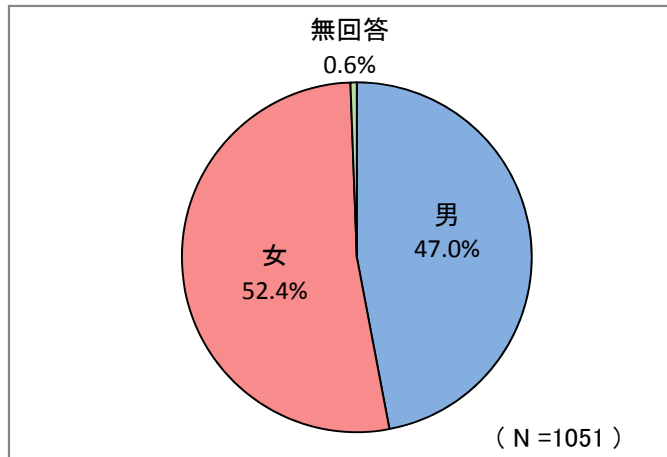
実施期間	平成27年5月1日(金)～5月15日(金)
対象者	18歳以上の村上市民
配布・回収方法	郵送配布・郵送回収
配布数	3,000 通
回答数	1,051 通
回収率	35.03 %

# 1. あなたご自身のことについて、おたずねします。 【それぞれ1つだけ選択】

## 問1 性別

男性が47.0%、女性が52.4%とわずかに女性の方が多い。

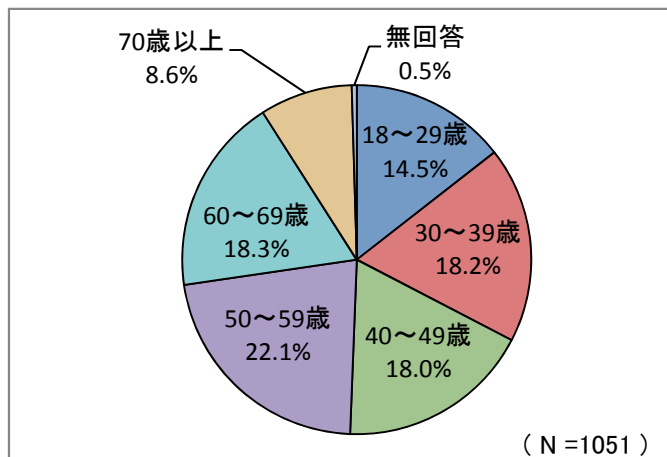
選択肢	回答数	割合
1. 男	494	47.0%
2. 女	551	52.4%
無回答	6	0.6%
計	1051	100.0%



## 問2 年齢

「50～59歳」が22.1%で最も多く、次いで「30～39歳」の18.2%であった。

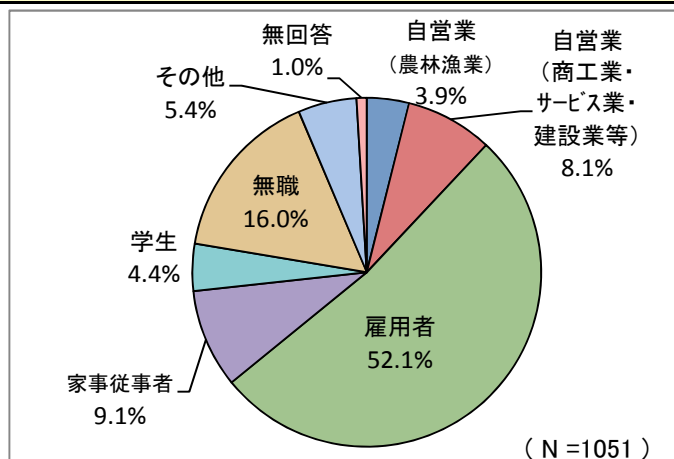
選択肢	回答数	割合
1. 18～29歳	152	14.5%
2. 30～39歳	191	18.2%
3. 40～49歳	189	18.0%
4. 50～59歳	232	22.1%
5. 60～69歳	192	18.3%
6. 70歳以上	90	8.6%
無回答	5	0.5%
計	1051	100.0%



## 問3 職業

「雇用者」が最も多く50%以上を占め、次いで「無職」(16.0%)が多い。

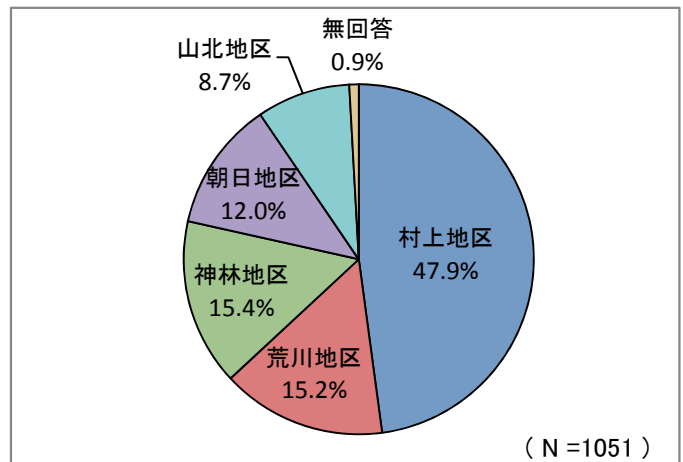
選択肢	回答数	割合
1. 自営業(農林漁業)	41	3.9%
2. 自営業(商工業・サービス業・建設業等)	85	8.1%
3. 雇用者	548	52.1%
4. 家事従事者	96	9.1%
5. 学生	46	4.4%
6. 無職	168	16.0%
7. その他	57	5.4%
無回答	10	1.0%
計	1051	100.0%



#### 問4 居住地区

「村上地区」が47.9%と約半数を占め、次いで「神林地区」（15.4%）、「荒川地区」（15.2%）となっている。

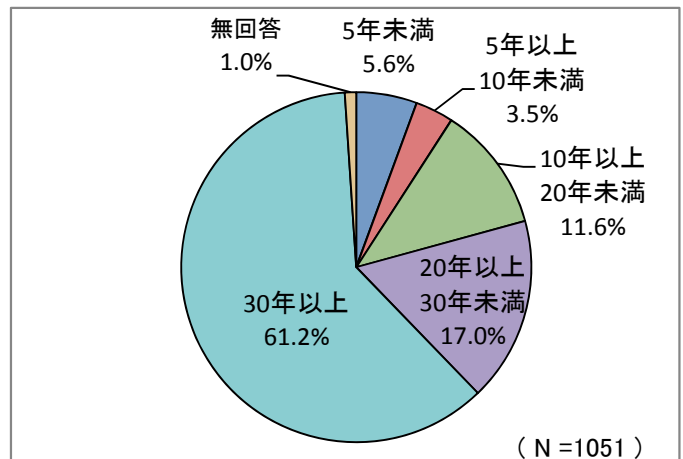
選択肢	回答数	割合
1. 村上地区	503	47.9%
2. 荒川地区	160	15.2%
3. 神林地区	162	15.4%
4. 朝日地区	126	12.0%
5. 山北地区	91	8.7%
無回答	9	0.9%
計	1051	100.0%



#### 問5 居住年数

「30年以上」が61.2%と最も多く、次いで「20年以上30年未満」（17.0%）となっている。

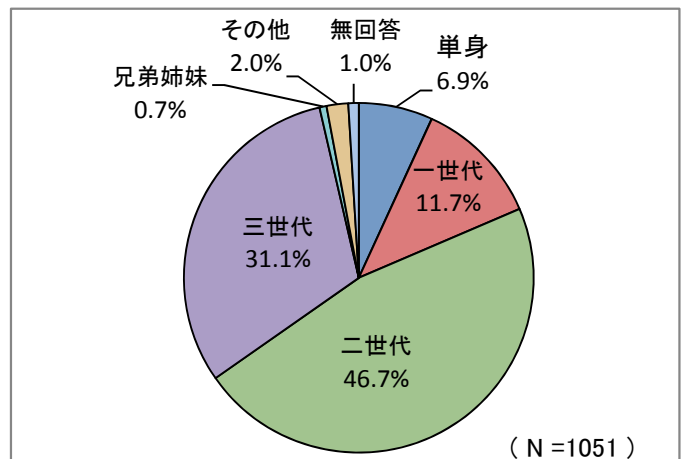
選択肢	回答数	割合
1. 5年未満	59	5.6%
2. 5年以上10年未満	37	3.5%
3. 10年以上20年未満	122	11.6%
4. 20年以上30年未満	179	17.0%
5. 30年以上	643	61.2%
無回答	11	1.0%
計	1051	100.0%



#### 問6 家族構成

「二世代」が46.7%と最も多く、次いで「三世代」（31.1%）となっている。

選択肢	回答数	割合
1. 単身(1人暮らし)	72	6.9%
2. 一世代(夫婦のみ)	123	11.7%
3. 二世代(親と子)	491	46.7%
4. 三世代(親と子と孫)	327	31.1%
5. 兄弟姉妹	7	0.7%
6. その他	21	2.0%
無回答	10	1.0%
計	1051	100.0%



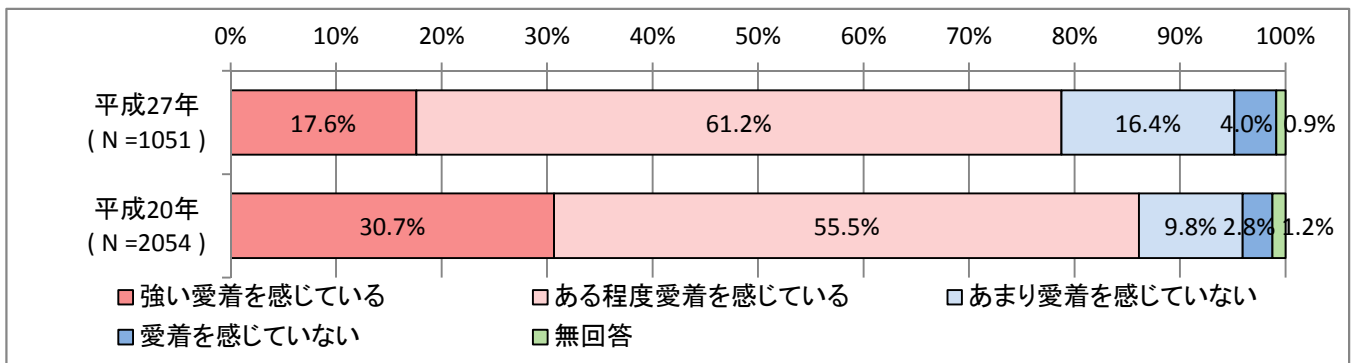
## 2. 村上市での住み心地について、おたずねします。

問7 村上市に愛着を感じていますか？ 【1つだけ選択】

「ある程度愛着を感じている」が61.2%と最も多く、次いで「強い愛着を感じている」（17.6%）が多く、愛着を感じている人が約8割を占めている。  
前回と比較すると、「あまり愛着を感じていない」が増加し、愛着を感じている人の割合が減少した。

選択肢	回答数	割合
1. 強い愛着を感じている	185	17.6%
2. ある程度愛着を感じている	643	61.2%
3. あまり愛着を感じていない	172	16.4%
4. 愛着を感じていない	42	4.0%
無回答	9	0.9%
計	1051	100.0%

### ■前回との比較

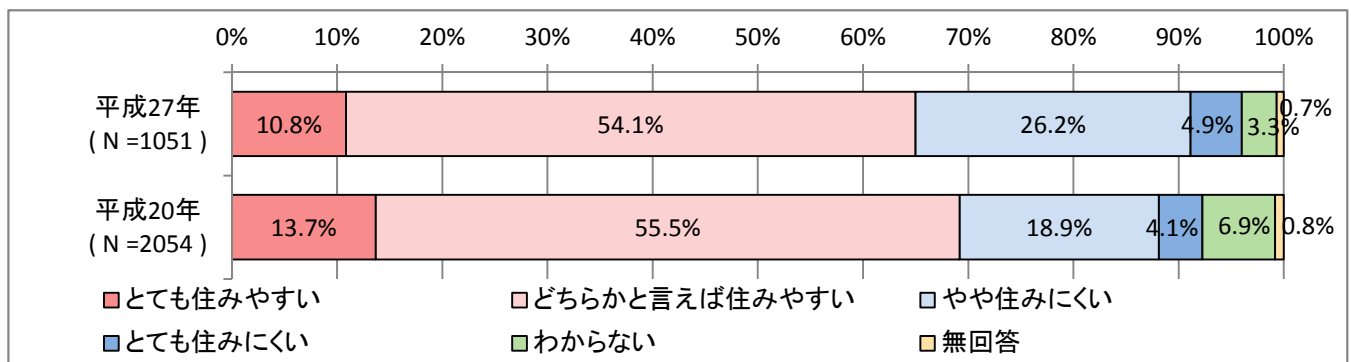


問8 村上市は住みやすいと思いますか？ 【1つだけ選択】

「どちらかと言えば住みやすい」が54.1%と最も多く、次いで「やや住みにくい」（26.2%）が多い。  
 前回と比較すると、住みやすいと感じている人の割合がやや少なくなった。

選択肢	回答数	割合
1. とても住みやすい	114	10.8%
2. どちらかと言えば住みやすい	569	54.1%
3. やや住みにくい	275	26.2%
4. とても住みにくい	51	4.9%
5. わからない	35	3.3%
無回答	7	0.7%
計	1051	100.0%

■前回との比較

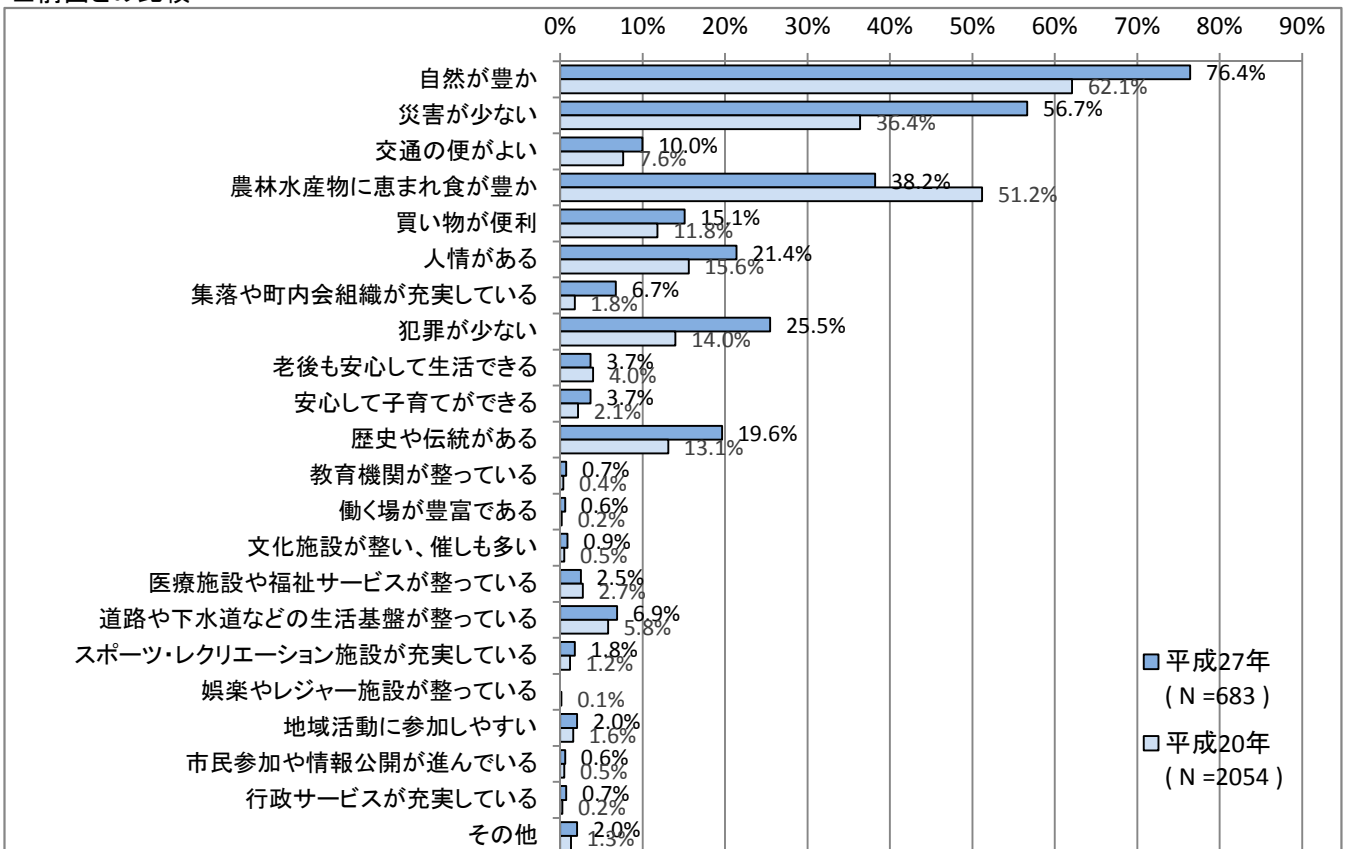


問9 住みやすいと感じる理由 【3つまで選択】 (問8で1または2を選択した方のみ)

最も多いのが「自然が豊か」であり、次いで「災害が少ない」、「農林水産物に恵まれ食が豊か」となっている。  
前回と比較すると、「災害が少ない」が大きく増加し、「農林水産物に恵まれ食が豊か」が減少した。

選択肢	回答数	割合
1. 自然が豊か	522	76.4%
2. 災害が少ない	387	56.7%
3. 交通の便がよい	68	10.0%
4. 農林水産物に恵まれ食が豊か	261	38.2%
5. 買い物が便利	103	15.1%
6. 人情がある	146	21.4%
7. 集落や町内会組織が充実している	46	6.7%
8. 犯罪が少ない	174	25.5%
9. 老後も安心して生活できる	25	3.7%
10. 安心して子育てができる	25	3.7%
11. 歴史や伝統がある	134	19.6%
12. 教育機関が整っている	5	0.7%
13. 働く場が豊富である	4	0.6%
14. 文化施設が整い、催しも多い	6	0.9%
15. 医療施設や福祉サービスが整っている	17	2.5%
16. 道路や下水道などの生活基盤が整っている	47	6.9%
17. スポーツ・レクリエーション施設が充実している	12	1.8%
18. 娯楽やレジャー施設が整っている	0	0.0%
19. 地域活動に参加しやすい	14	2.0%
20. 市民参加や情報公開が進んでいる	4	0.6%
21. 行政サービスが充実している	5	0.7%
22. その他	14	2.0%
計	2019	

■前回との比較



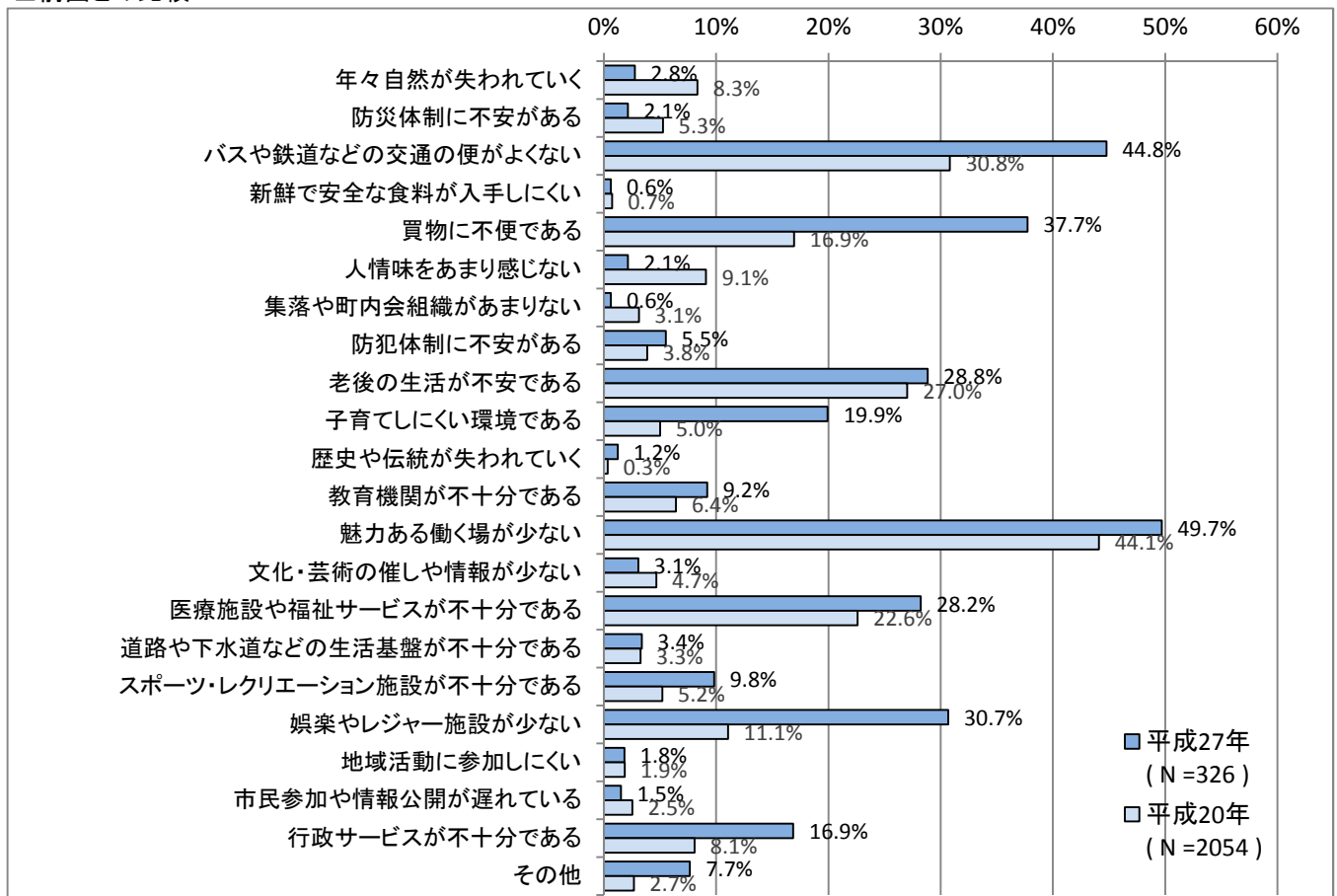
※平成20年の結果は問8で1または2以外を選択した人も含む

問10 住みにくいと感ずる理由 【3つまで選択】 (問8で3または4を選択した方のみ)

「魅力ある働く場がない」が最も多く、次いで「バスや鉄道などの交通の便がよくない」、「買い物に不便である」となっている。  
 前回と比較すると、「買い物に不便である」、「娯楽やレジャー施設が少ない」が大きく増加した。

選択肢	回答数	割合
1. 年々自然が失われていく	9	2.8%
2. 防災体制に不安がある	7	2.1%
3. バスや鉄道などの交通の便がよくない	146	44.8%
4. 新鮮で安全な食料が入手しにくい	2	0.6%
5. 買い物に不便である	123	37.7%
6. 人情味をあまり感じない	7	2.1%
7. 集落や町内会組織があまりない	2	0.6%
8. 防犯体制に不安がある	18	5.5%
9. 老後の生活が不安である	94	28.8%
10. 子育てしにくい環境である	65	19.9%
11. 歴史や伝統が失われていく	4	1.2%
12. 教育機関が不十分である	30	9.2%
13. 魅力ある働く場が少ない	162	49.7%
14. 文化・芸術の催しや情報が少ない	10	3.1%
15. 医療施設や福祉サービスが不十分である	92	28.2%
16. 道路や下水道などの生活基盤が不十分である	11	3.4%
17. スポーツ・レクリエーション施設が不十分である	32	9.8%
18. 娯楽やレジャー施設が少ない	100	30.7%
19. 地域活動に参加しにくい	6	1.8%
20. 市民参加や情報公開が遅れている	5	1.5%
21. 行政サービスが不十分である	55	16.9%
22. その他	25	7.7%
計	1005	

■前回との比較



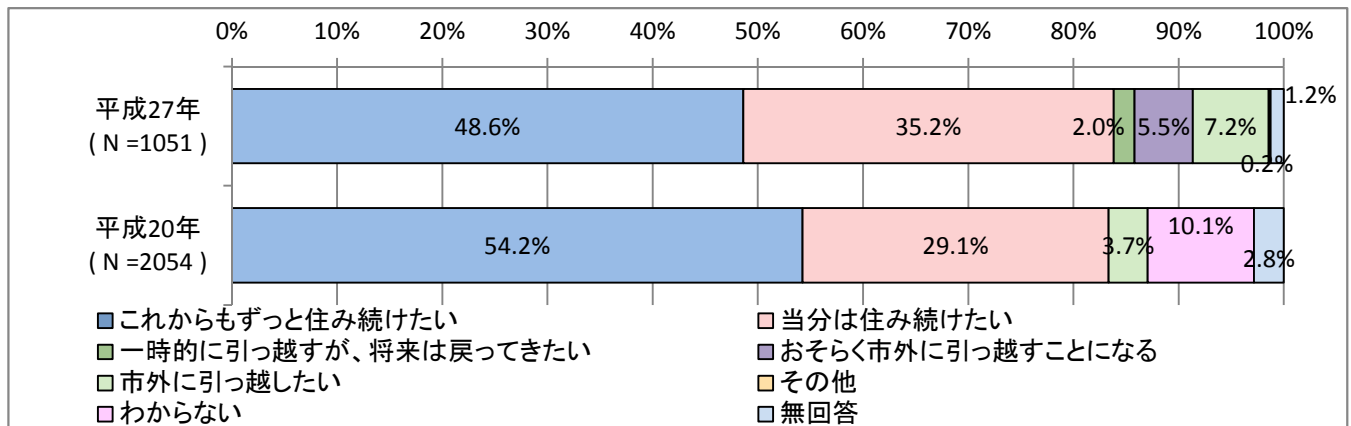
※平成20年の結果は問8で3または4以外を選択した人も含む

問11 これからも村上市に住み続けたいと思いますか？ 【1つだけ選択】

「これからも住み続けたい」が48.6%で最も多く、次いで「当分は住み続けたい」（35.2%）が多い。前回と比べると、「これからもずっと住み続けたい」がやや減少し、「当分は住み続けたい」が増加した。

選択肢	回答数	割合
1. これからもずっと住み続けたい	511	48.6%
2. 当分は住み続けたい	370	35.2%
3. 一時的に市外へ引っ越すが、将来は村上市に戻ってきたい	21	2.0%
4. おそらく市外に引っ越すことになる	58	5.5%
5. 市外に引っ越したい	76	7.2%
6. その他	2	0.2%
無回答	13	1.2%
計	1051	100.0%

■前回との比較



※平成20年の回答の選択肢は「これからもずっと住み続けたい」「当分は住み続けたい」「市外に引っ越したい」「わからない」の4つ

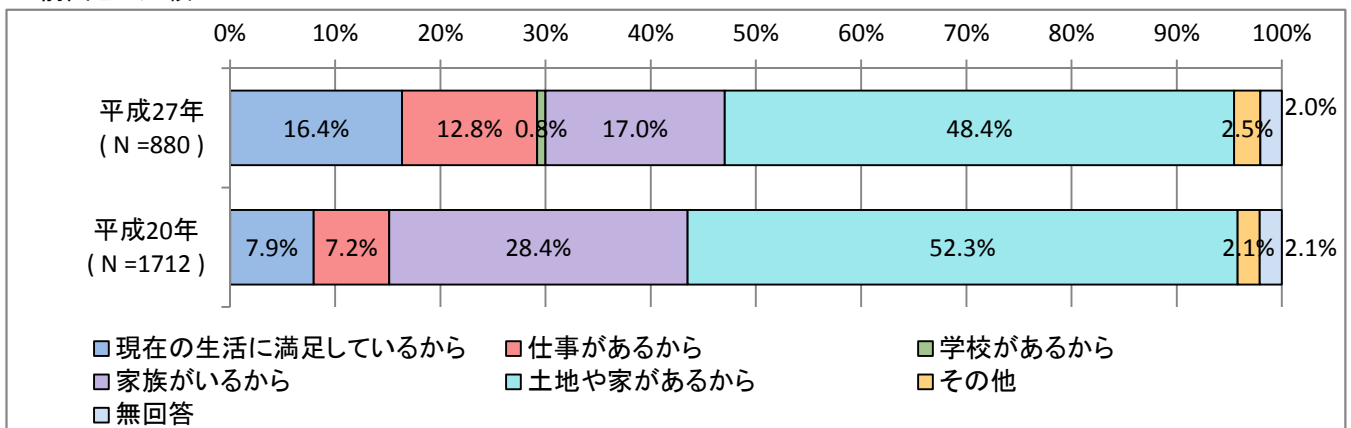


## 問12 住み続けたい・戻ってきたい理由（問11で1から3を選択した方のみ）

「土地や家があるから」が48.4%で約半数を占めており、次いで「家族がいるから」（17.0%）が多い。  
 前回と比べると、「現在の生活に満足しているから」、「仕事があるから」が増加し、「家族がいるから」が減少した。

選択肢	回答数	割合
1. 現在の生活に満足しているから	144	16.4%
2. 仕事があるから	113	12.8%
3. 学校があるから	7	0.8%
4. 家族がいるから	150	17.0%
5. 土地や家があるから	426	48.4%
6. その他	22	2.5%
無回答	18	2.0%
計	880	100.0%
無効	22	

### ■前回との比較



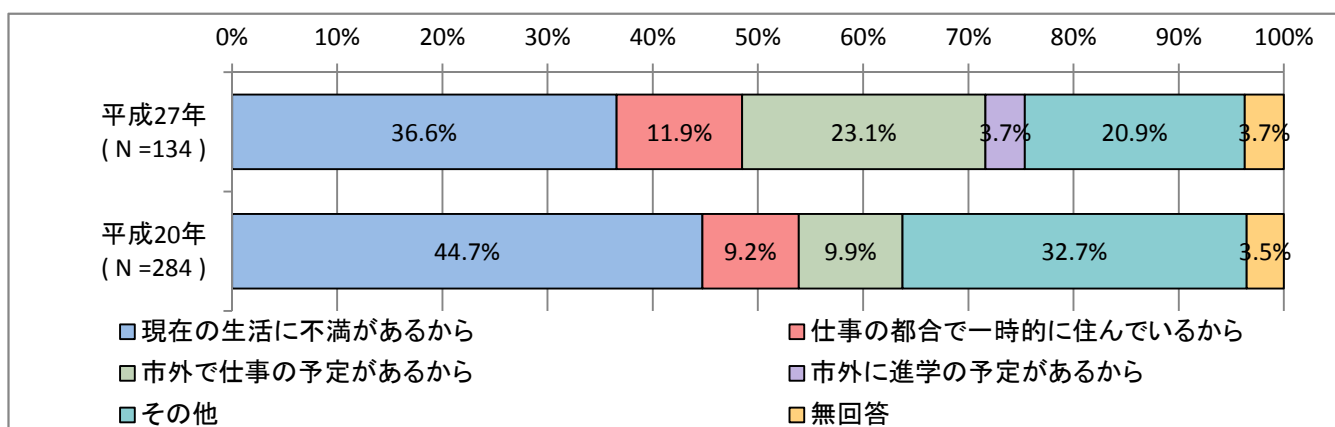
※平成20年は「学校があるから」の選択肢なし

### 問13 引っ越す理由（問11で4または5を選択した方のみ）

「現在の生活に不満があるから」が最も多く、次いで「市外で仕事の予定（仕事をしたい）があるから」が多い。  
 前回と比べて、「市外で仕事の予定（仕事をしたい）があるから」が増加「現在の生活に不満があるから」が減少した。

選択肢	回答数	割合
1. 現在の生活に不満があるから	49	36.6%
2. 仕事の都合で一時的に住んでいるだけだから	16	11.9%
3. 市外で仕事の予定（仕事をしたい）があるから	31	23.1%
4. 市外に進学の予定（進学したい）があるから	5	3.7%
5. その他	28	20.9%
無回答	5	3.7%
計	134	100.0%

#### ■前回との比較



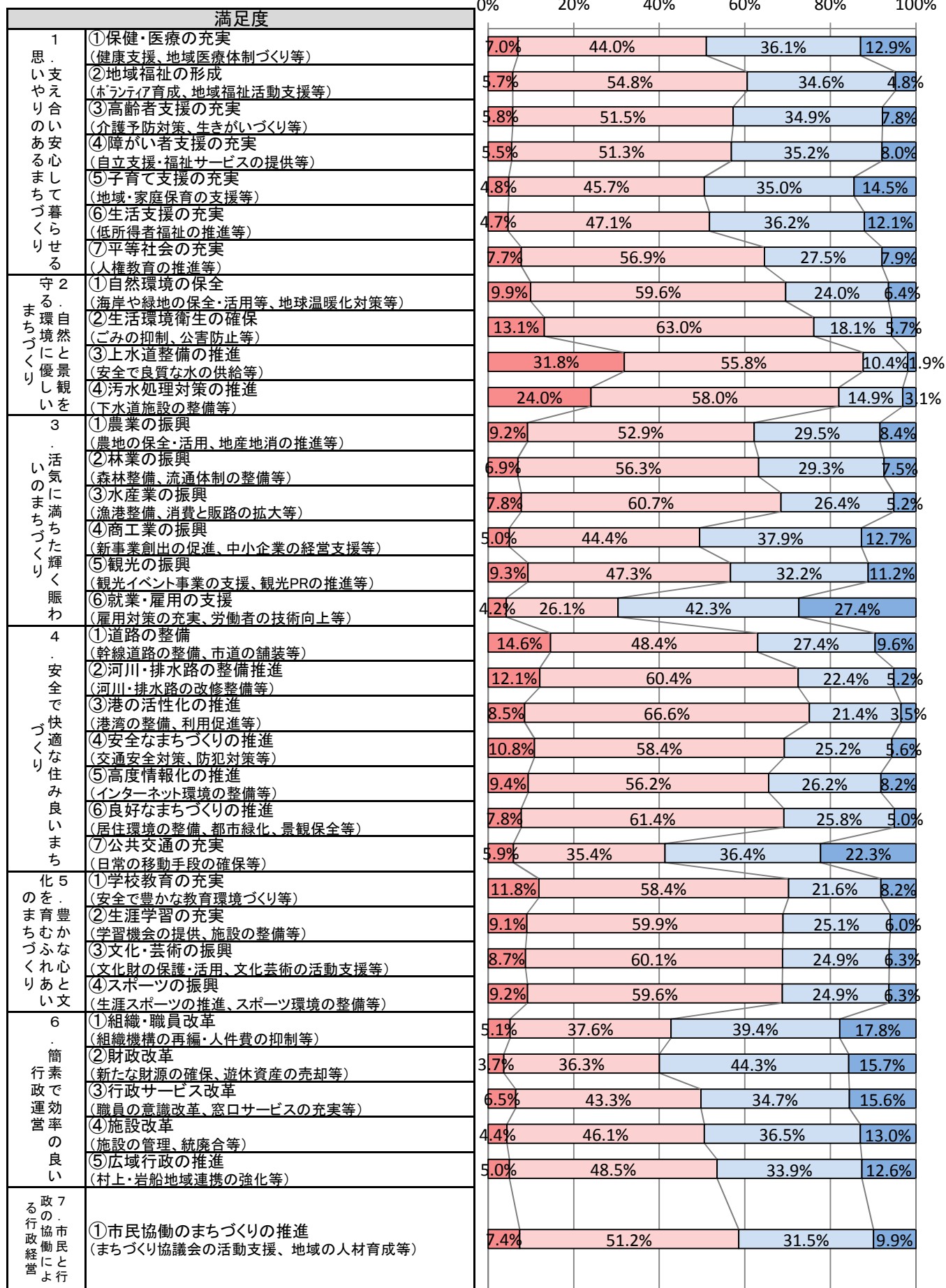
### 3. 村上市の暮らしについて、おたずねします。

#### 問14-① 満足度

「満足」の割合が特に多いのは「上水道整備の推進」(31.8%)、「污水处理対策の推進」(24.0%)であり、「不満」の割合が多いのは、「就業・雇用の支援」(27.4%)、「公共交通の充実」(22.3%)であった。

満足度		満足	言 ど ち ら か と 満 足	言 ど ち ら か と 不 満	不 満
暮ら せる ま ち づ く り の あ い わ い た り の あ い わ い た り の あ い わ い た り	①保健・医療の充実(健康支援、地域医療体制づくり等)	70	442	362	130
	②地域福祉の形成(ボランティア育成、地域福祉活動支援等)	55	526	332	46
	③高齢者支援の充実(介護予防対策、生きがいづくり等)	56	500	339	76
	④障がい者支援の充実(自立支援・福祉サービスの提供等)	52	484	332	75
	⑤子育て支援の充実(地域・家庭保育の支援等)	46	436	334	138
	⑥生活支援の充実(低所得者福祉の推進等)	44	445	342	114
	⑦平等社会の充実(人権教育の推進等)	72	530	256	74
し ま ま ち づ く り の あ い わ い た り	①自然環境の保全(海岸や緑地の保全・活用等、地球温暖化対策等)	96	575	232	62
	②生活環境衛生の確保(ごみの抑制、公害防止等)	129	618	178	56
	③上水道整備の推進(安全で良質な水の供給等)	312	547	102	19
	④污水处理対策の推進(下水道施設の整備等)	235	567	146	30
ま ち づ く り の あ い わ い た り	①農業の振興(農地の保全・活用、地産地消の推進等)	88	505	281	80
	②林業の振興(森林整備、流通体制の整備等)	65	527	274	70
	③水産業の振興(漁港整備、消費と販路の拡大等)	72	563	245	48
	④商工業の振興(新事業創出の促進、中小企業の経営支援等)	47	419	357	120
	⑤観光の振興(観光イベント事業の支援、観光PRの推進等)	89	453	308	107
	⑥就業・雇用の支援(雇用対策の充実、労働者の技術向上等)	41	253	409	265
ま ち づ く り の あ い わ い た り	①道路の整備(幹線道路の整備、市道の舗装等)	142	471	267	93
	②河川・排水路の整備推進(河川・排水路の改修整備等)	115	574	213	49
	③港の活性化の推進(港湾の整備、利用促進等)	78	610	196	32
	④安全なまちづくりの推進(交通安全対策、防犯対策等)	104	562	242	54
	⑤高度情報化の推進(インターネット環境の整備等)	87	523	244	76
	⑥良好なまちづくりの推進(居住環境の整備、都市緑化、景観保全等)	74	585	246	48
	⑦公共交通の充実(日常の移動手段の確保等)	57	340	349	214
あ い わ い た り の あ い わ い た り	①学校教育の充実(安全で豊かな教育環境づくり等)	113	557	206	78
	②生涯学習の充実(学習機会の提供、施設の整備等)	86	569	238	57
	③文化・芸術の振興(文化財の保護・活用、文化芸術の活動支援等)	82	565	234	59
	④スポーツの振興(生涯スポーツの推進、スポーツ環境の整備等)	87	564	236	60
ま ち づ く り の あ い わ い た り	①組織・職員改革(組織機構の再編・人件費の抑制等)	48	351	368	166
	②財政改革(新たな財源の確保、遊休資産の売却等)	34	335	408	145
	③行政サービス改革(職員の意識改革、窓口サービスの充実等)	61	409	328	147
	④施設改革(施設の管理、統廃合等)	41	429	339	121
	⑤広域行政の推進(村上・岩船地域連携の強化等)	46	450	314	117
ま ち づ く り の あ い わ い た り	①市民協働のまちづくりの推進 (まちづくり協議会の活動支援、地域の人材育成等)	67	465	286	90

■ 満足   
 □ どちらかと言えば満足   
 □ どちらかと言えば不満   
 ■ 不満

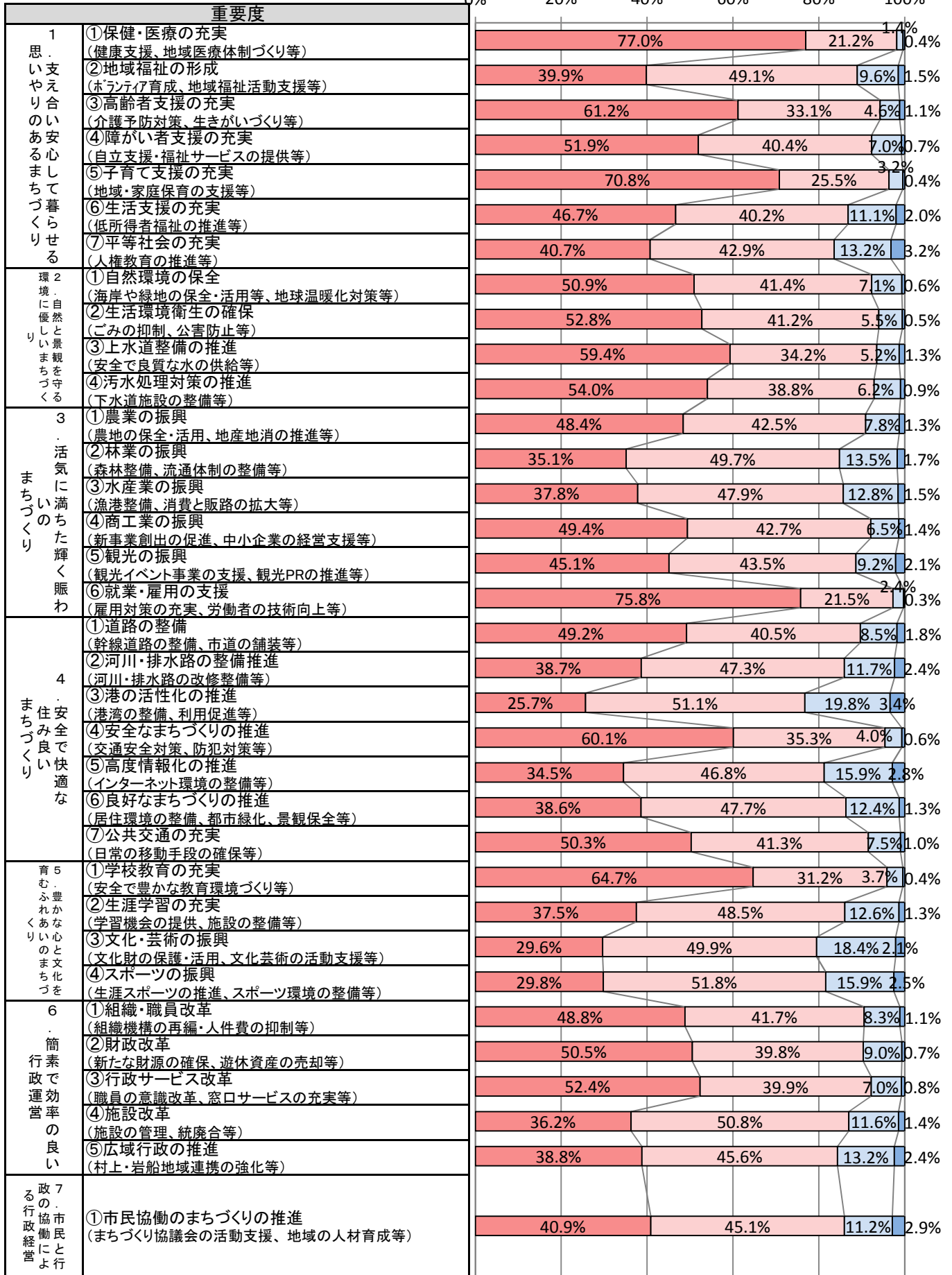


問14-② 重要度

「重要」の割合が特に多いのは「保健・医療の充実」（77.0%）、「就業・雇用の支援」（75.8%）、「子育て支援の充実」（70.8%）、「学校教育の充実」（64.7%）、「高齢者支援の充実」（61.2%）、「安全なまちづくりの推進」（60.1%）であった。

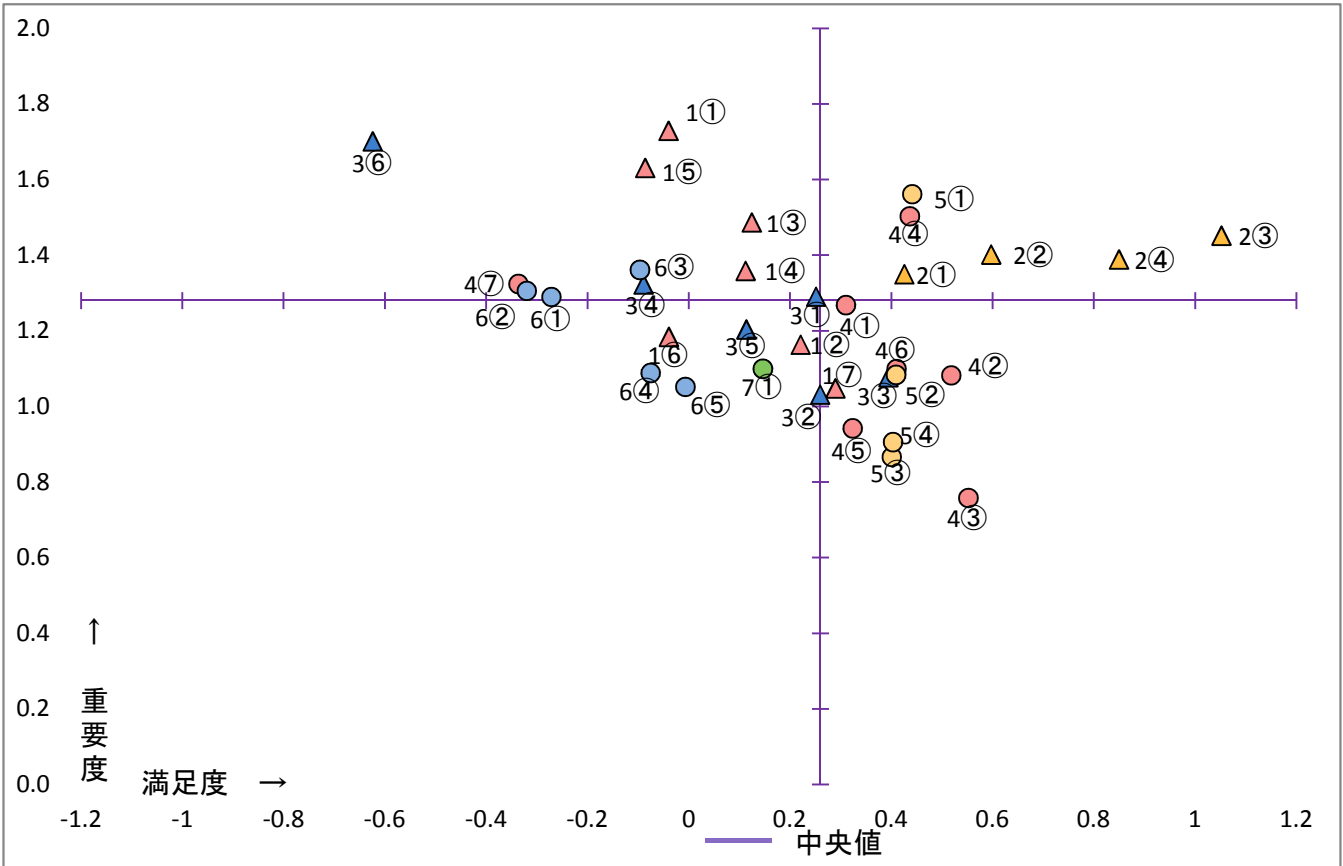
満足度		重要	やや重要	あまり重要でない	重要でない
暮ら せる まち づく り の あ て	①保健・医療の充実(健康支援、地域医療体制づくり等)	752	207	14	4
	②地域福祉の形成(ボランティア育成、地域福祉活動支援等)	379	467	91	14
	③高齢者支援の充実(介護予防対策、生きがいづくり等)	591	320	44	11
	④障がい者支援の充実(自立支援・福祉サービスの提供等)	493	383	66	7
	⑤子育て支援の充実(地域・家庭保育の支援等)	677	244	31	4
	⑥生活支援の充実(低所得者福祉の推進等)	444	382	106	19
	⑦平等社会の充実(人権教育の推進等)	385	405	125	30
し を ま ち づ く り の よ う	①自然環境の保全(海岸や緑地の保全・活用等、地球温暖化対策等)	484	393	67	6
	②生活環境衛生の確保(ごみの抑制、公害防止等)	507	396	53	5
	③上水道整備の推進(安全で良質な水の供給等)	568	327	50	12
	④汚水処理対策の推進(下水道施設の整備等)	516	371	59	9
ま ち づ く り の あ て	①農業の振興(農地の保全・活用、地産地消の推進等)	459	403	74	12
	②林業の振興(森林整備、流通体制の整備等)	329	465	126	16
	③水産業の振興(漁港整備、消費と販路の拡大等)	352	446	119	14
	④商工業の振興(新事業創出の促進、中小企業の経営支援等)	463	400	61	13
	⑤観光の振興(観光イベント事業の支援、観光PRの推進等)	426	411	87	20
	⑥就業・雇用の支援(雇用対策の充実、労働者の技術向上等)	732	208	23	3
ま ち づ く り の あ て	①道路の整備(幹線道路の整備、市道の舗装等)	463	381	80	17
	②河川・排水路の整備推進(河川・排水路の改修整備等)	358	438	108	22
	③港の活性化の推進(港湾の整備、利用促進等)	234	466	181	31
	④安全なまちづくりの推進(交通安全対策、防犯対策等)	562	330	37	6
	⑤高度情報化の推進(インターネット環境の整備等)	315	427	145	26
	⑥良好なまちづくりの推進(居住環境の整備、都市緑化、景観保全等)	358	443	115	12
	⑦公共交通の充実(日常の移動手段の確保等)	469	385	70	9
あ ら ま ち づ く り の あ て	①学校教育の充実(安全で豊かな教育環境づくり等)	600	289	34	4
	②生涯学習の充実(学習機会の提供、施設の整備等)	347	449	117	12
	③文化・芸術の振興(文化財の保護・活用、文化芸術の活動支援等)	272	458	169	19
	④スポーツの振興(生涯スポーツの推進、スポーツ環境の整備等)	274	476	146	23
ま ち づ く り の あ て	①組織・職員改革(組織機構の再編・人件費の抑制等)	446	381	76	10
	②財政改革(新たな財源の確保、遊休資産の売却等)	460	362	82	6
	③行政サービス改革(職員の意識改革、窓口サービスの充実等)	486	370	65	7
	④施設改革(施設の管理、統廃合等)	332	465	106	13
	⑤広域行政の推進(村上・岩船地域連携の強化等)	355	417	121	22
ま ち づ く り の あ て	①市民協働のまちづくりの推進 (まちづくり協議会の活動支援、地域の人材育成等)	370	408	101	26

■重要 □やや重要 □あまり重要でない □重要でない



■満足度と重要度のクロス集計

- ▲ 1. 支え合い安心して暮らせる思いやりのあるまちづくり
- ▲ 2. 自然と景観を守る環境に優しいまちづくり
- ▲ 3. 活気に満ちた輝く賑わいのまちづくり
- 4. 安全で快適な住み良いまちづくり
- 5. 豊かな心と文化を育むふれあいのまちづくり
- 6. 簡素で効率の良い行政運営
- 7. 市民との協働による行政運営

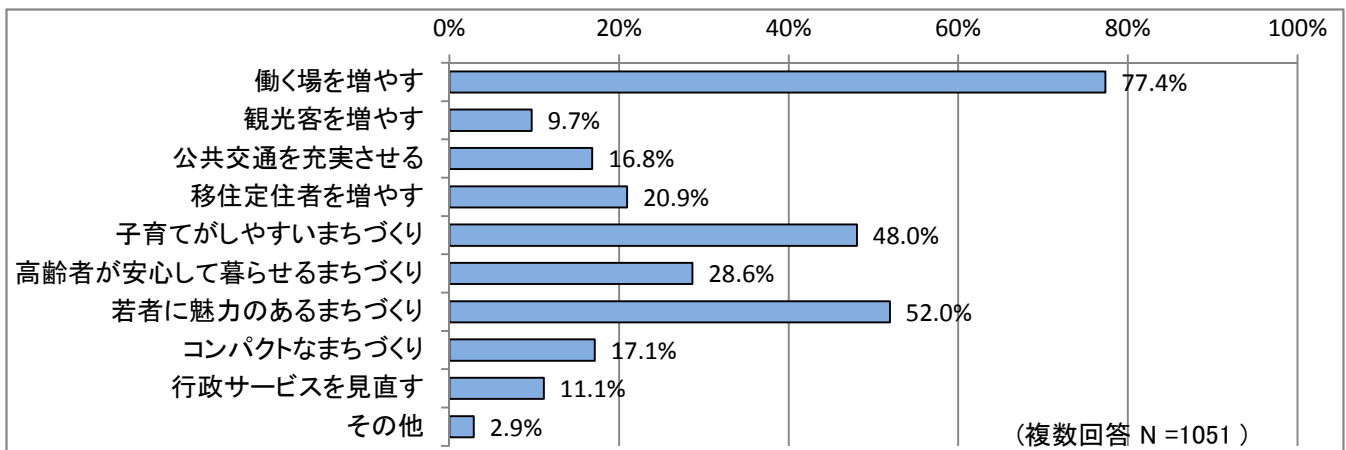


#### 4. 今後のまちづくりについて、おたずねします。

問15 将来人口予測を踏まえて、今後、どのようなことが必要だと思いますか？  
【3つまで選択】

「働く場を増やす」が最も多く、次いで「若者に魅力のあるまちづくり」、「子育てがしやすいまちづくり」となっている。

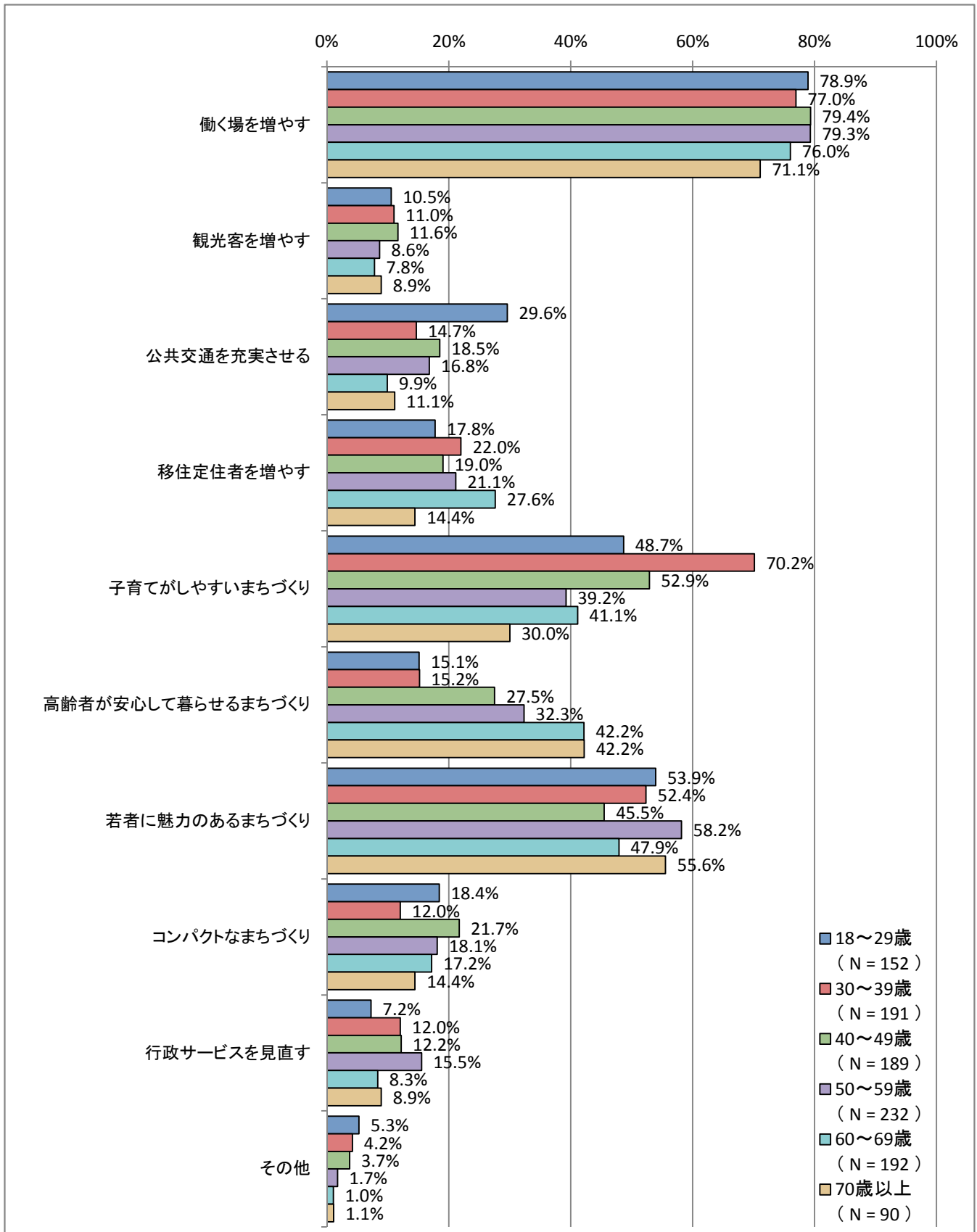
選択肢	回答数	割合
1. 働く場を増やす	813	77.4%
2. 観光客を増やす	102	9.7%
3. 公共交通を充実させる	177	16.8%
4. 移住定住者を増やす	220	20.9%
5. 子育てがしやすいまちづくり	505	48.0%
6. 高齢者が安心して暮らせるまちづくり	301	28.6%
7. 若者に魅力のあるまちづくり	546	52.0%
8. コンパクトなまちづくり	180	17.1%
9. 行政サービスを見直す	117	11.1%
10. その他	30	2.9%
計	2961	





■年齢別

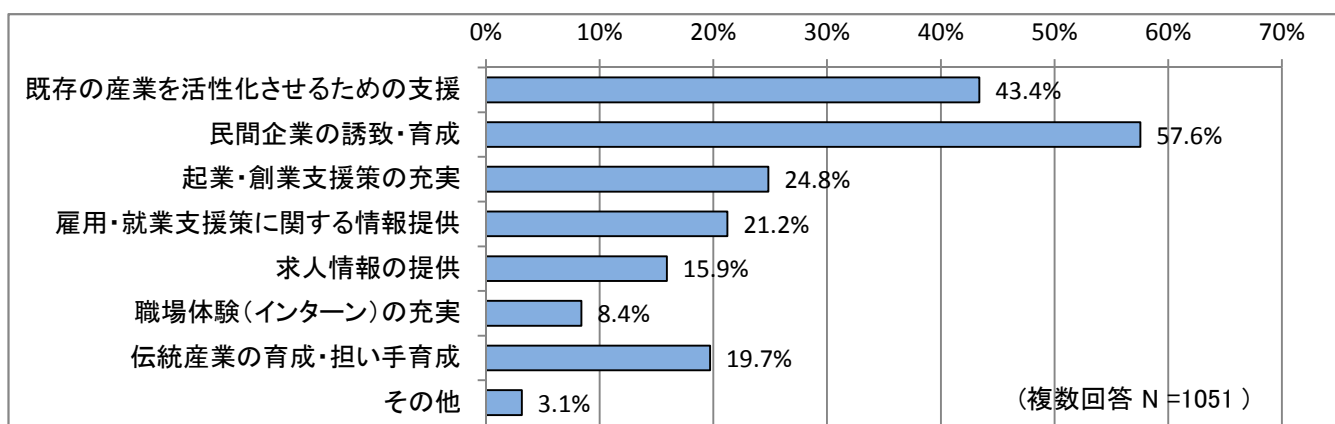
全ての年齢区分で「働く場を増やす」が最も多い。30～39歳の子育て世代では、「子育てがしやすいまちづくり」(70.2%)が他の世代に比べ特に多くなっている。60歳以上では、「高齢者が安心して暮らせるまちづくり」が他の世代に比べ多くなっている。



問16 安定した雇用の創出のためには、何が重要だと思いますか？  
【2つまで選択】

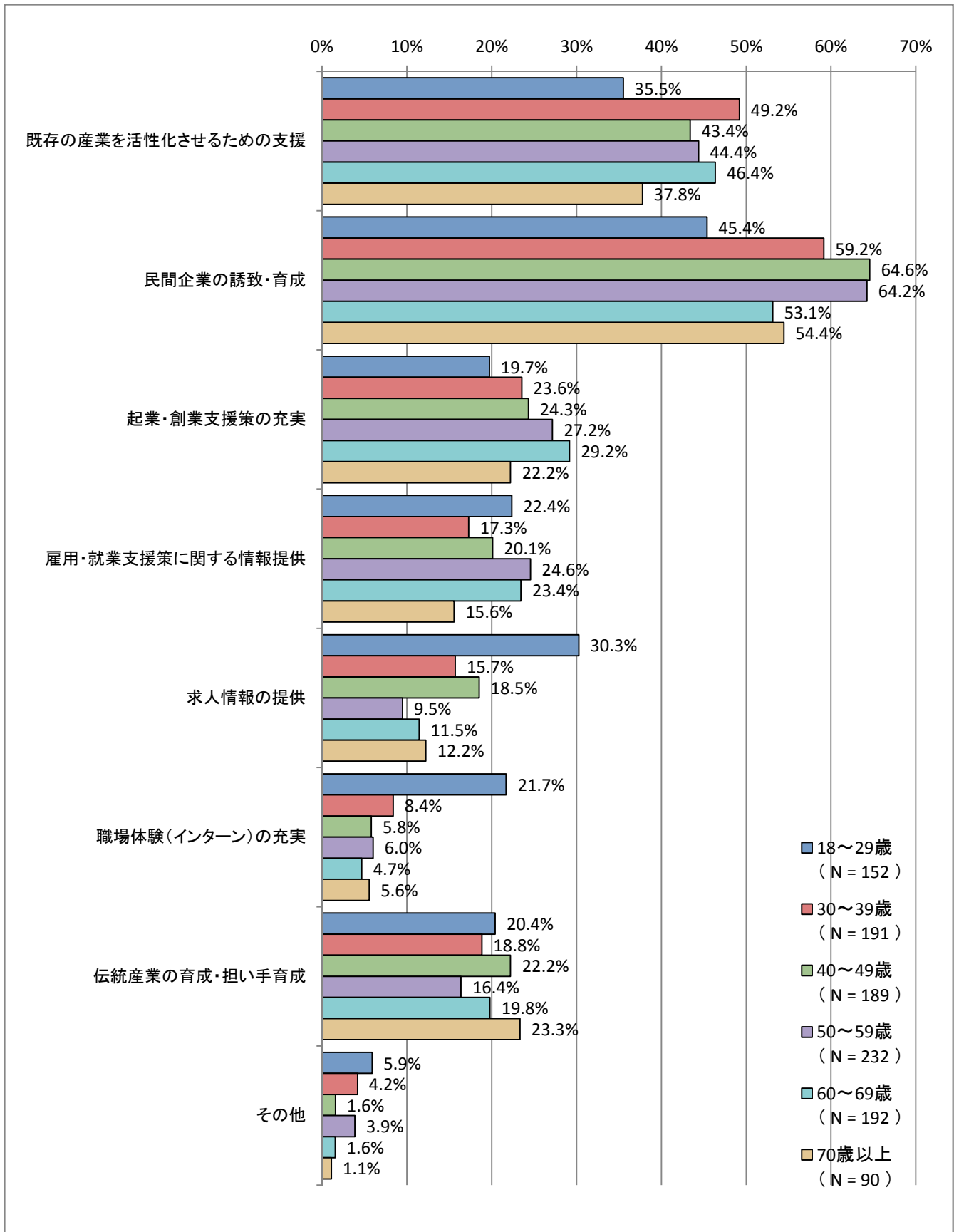
「民間企業の誘致・育成」が最も多く、次いで「既存の産業を活性化させるための支援」、「起業・創業支援の充実」が多くなっている。

選択肢	回答数	割合
1. 既存の産業を活性化させるための支援	456	43.4%
2. 民間企業の誘致・育成	605	57.6%
3. 起業・創業支援策の充実	261	24.8%
4. 雇用・就業支援策に関する情報提供	223	21.2%
5. 求人情報の提供	167	15.9%
6. 職場体験(インターン)の充実	88	8.4%
7. 伝統産業の育成・担い手育成	207	19.7%
8. その他	33	3.1%
計	2040	



■年齢別

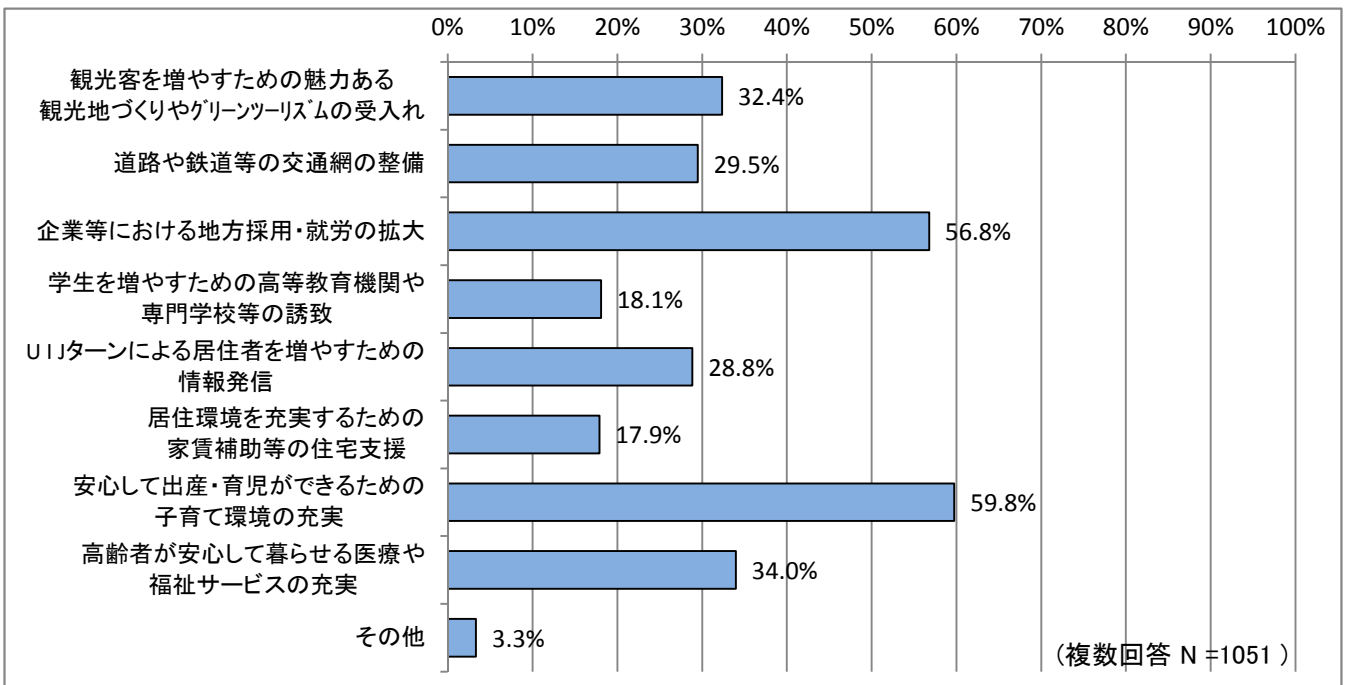
すべての年齢区分で「民間企業の誘致・育成」が多い。18～29歳では、「求人情報の提供」(30.0%)が他の世代に比べ多くなっている。



問17 市外から訪れてもらう・住んでもらうためには、何が重要だと思いますか？  
【3つまで選択】

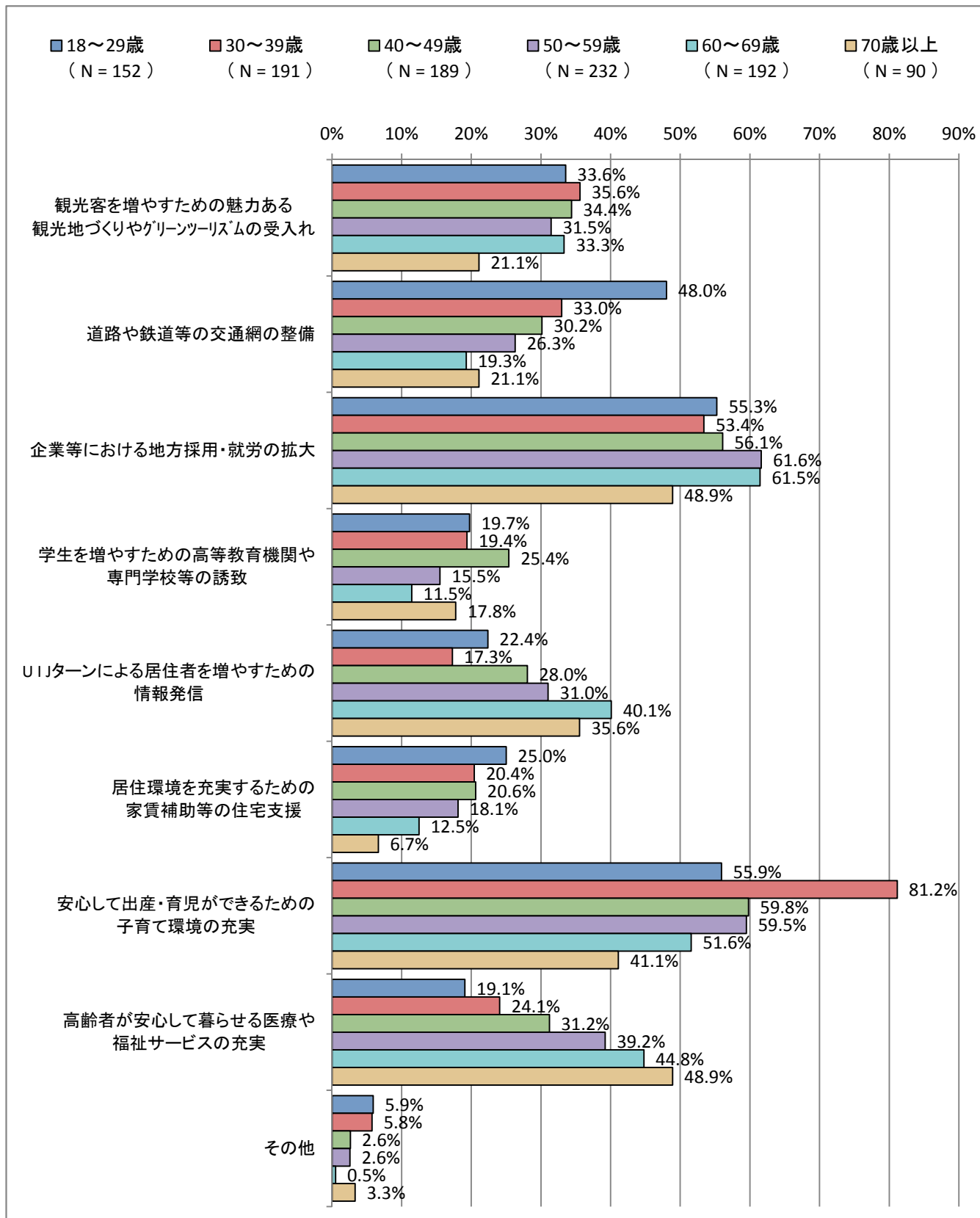
「安心して出産・育児ができるための子育て環境の充実」、「企業等における地方採用・就労の拡大」が特に多くなっている。

選択肢	回答数	割合
1. 観光客を増やすための魅力ある観光地づくりやグリーンツーリズムの受入れ	340	32.4%
2. 道路や鉄道等の交通網の整備	310	29.5%
3. 企業等における地方採用・就労の拡大	597	56.8%
4. 学生を増やすための高等教育機関や専門学校等の誘致	190	18.1%
5. UIターンによる居住者を増やすための情報発信	303	28.8%
6. 居住環境を充実するための家賃補助等の住宅支援	188	17.9%
7. 安心して出産・育児ができるための子育て環境の充実	628	59.8%
8. 高齢者が安心して暮らせる医療や福祉サービスの充実	357	34.0%
9. その他	35	3.3%
計	2948	



■年齢別

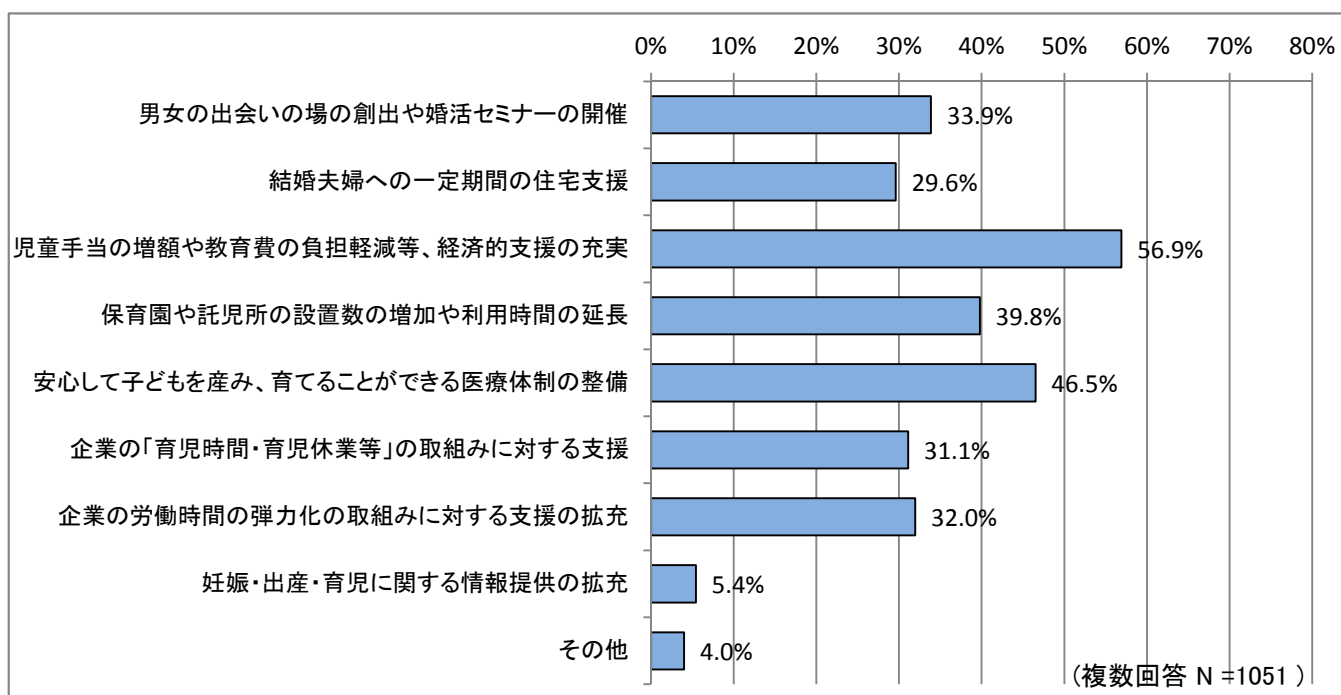
若い世代では「道路や鉄道等の交通網の整備」の割合が高く、年齢が増すほど低くなっている。30歳～39歳では、「安心して出産・育児ができるための子育て環境の充実」(81.2%)が特に高くなっている。60歳以上では、「高齢者が安心して暮らせる医療や福祉サービスの充実」が40%以上となる。



問18 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえるためには、何が重要だと思いますか？【3つまで選択】

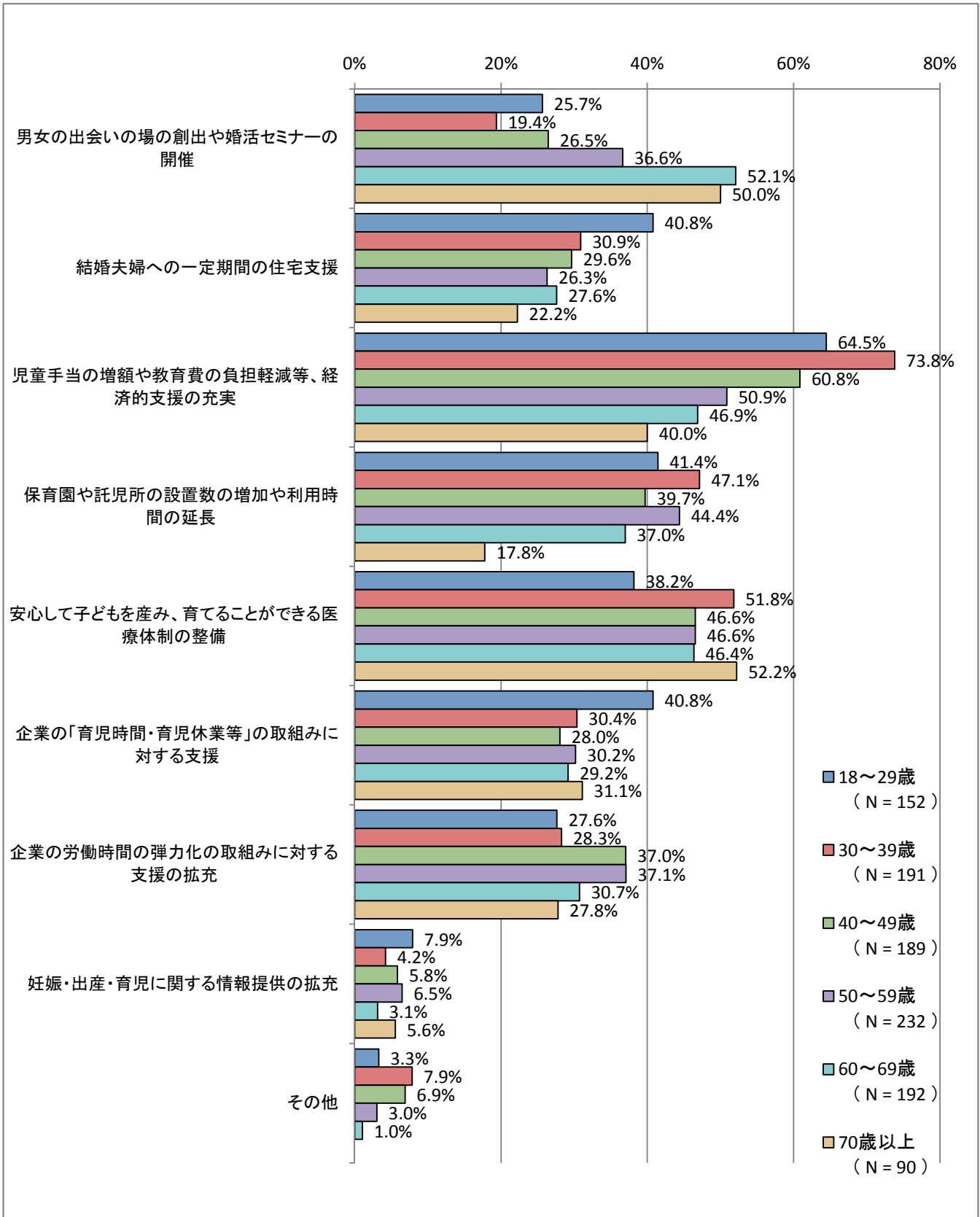
「児童手当の増額や教育費の負担軽減等、経済的支援の充実」が最も多く、次いで「安心して子どもを産み、育てることができる医療体制の充実」、「保育園や託児所の設置数の増加や利用時間の延長」が多くなっている。

選択肢	回答数	割合
1. 男女の出会いの場の創出や婚活セミナーの開催	356	33.9%
2. 結婚夫婦への一定期間の住宅支援(家賃補助、住宅ローンの利子補給等)	311	29.6%
3. 児童手当の増額や教育費の負担軽減等、経済的支援の充実	598	56.9%
4. 保育園や託児所の設置数の増加や利用時間の延長	418	39.8%
5. 安心して子どもを産み、育てることができる医療体制の整備	489	46.5%
6. 企業の「育児時間・育児休業等」の取組みに対する支援	327	31.1%
7. 企業の労働時間の弾力化(ワークライフバランスの推進、フレックスタイム制度導入等)の取組みに対する支援の拡充	336	32.0%
8. 妊娠・出産・育児に関する情報提供の拡充	57	5.4%
9. その他	42	4.0%
計	2934	



■年齢別

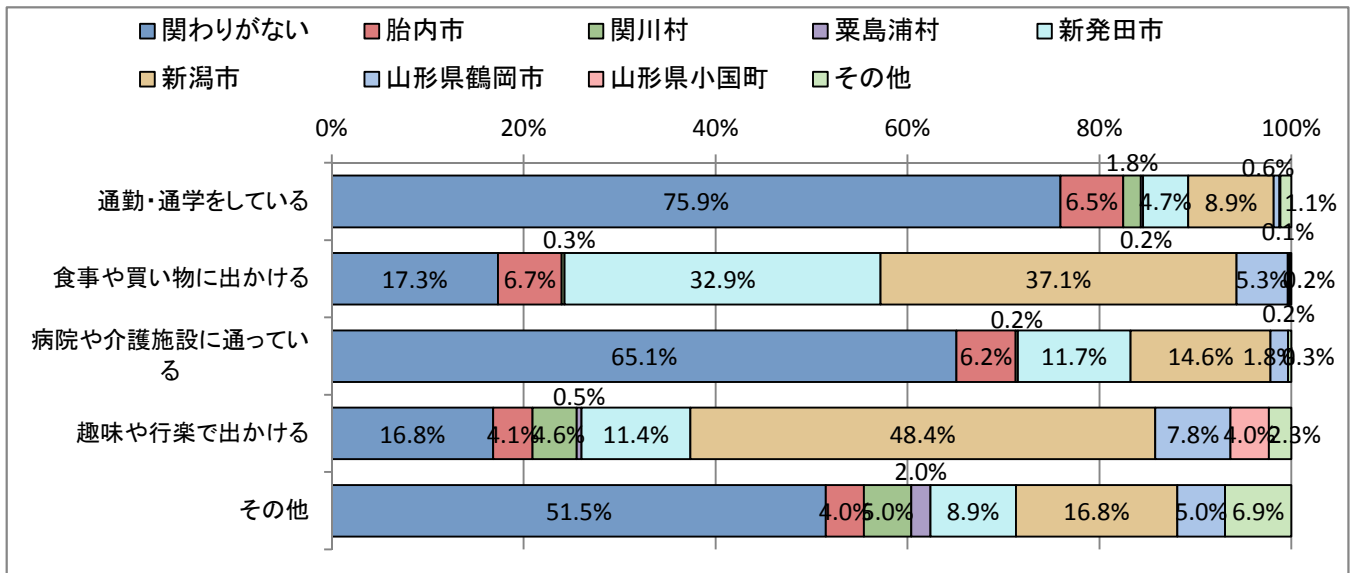
18～59歳の各年齢区分では「児童手当の増額や教育費の負担軽減等、経済的支援の充実」が最も高くなっており、60～69歳では「男女の出会いの場の創出や婚活セミナーの開催」（52.1%）、70歳以上では「安心して子どもを産み、育てることができる医療体制の充実」が多くなっている。



問19 村上市以外の近隣市町村との関わりがありますか？  
 【それぞれ1つ選択】2つ以上選択したものも含む

通勤・通学や病院・介護施設では、他市との関わりがない人が半数以上であり、食事や買物、趣味や行楽では新潟市・新発田市との関わりが多い。

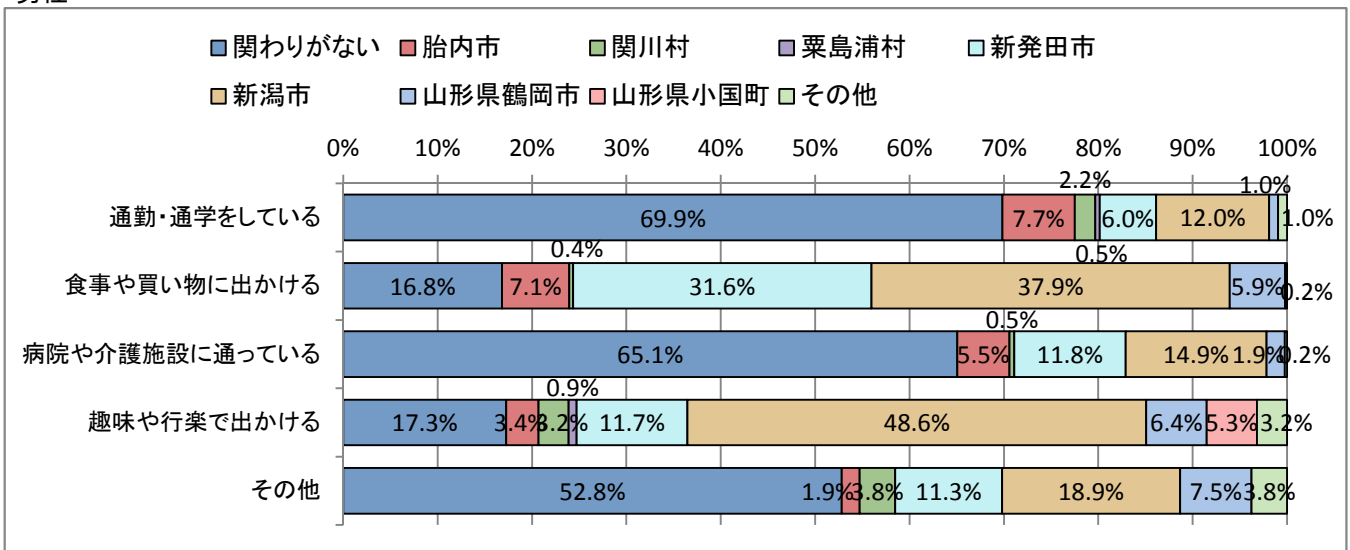
	関わりがない	胎内市	関川村	粟島浦村	新発田市	新潟市	山形県鶴岡市	山形県小国町	その他
1. 通勤・通学をしている	663	57	16	2	41	78	5	1	10
2. 食事や買い物に出かける	182	70	3	0	346	390	56	2	2
3. 病院や介護施設に通っている	571	54	2	0	103	128	16	0	3
4. 趣味や行楽で出かける	172	42	47	5	116	495	80	41	24
5. その他	52	4	5	2	9	17	5	0	7



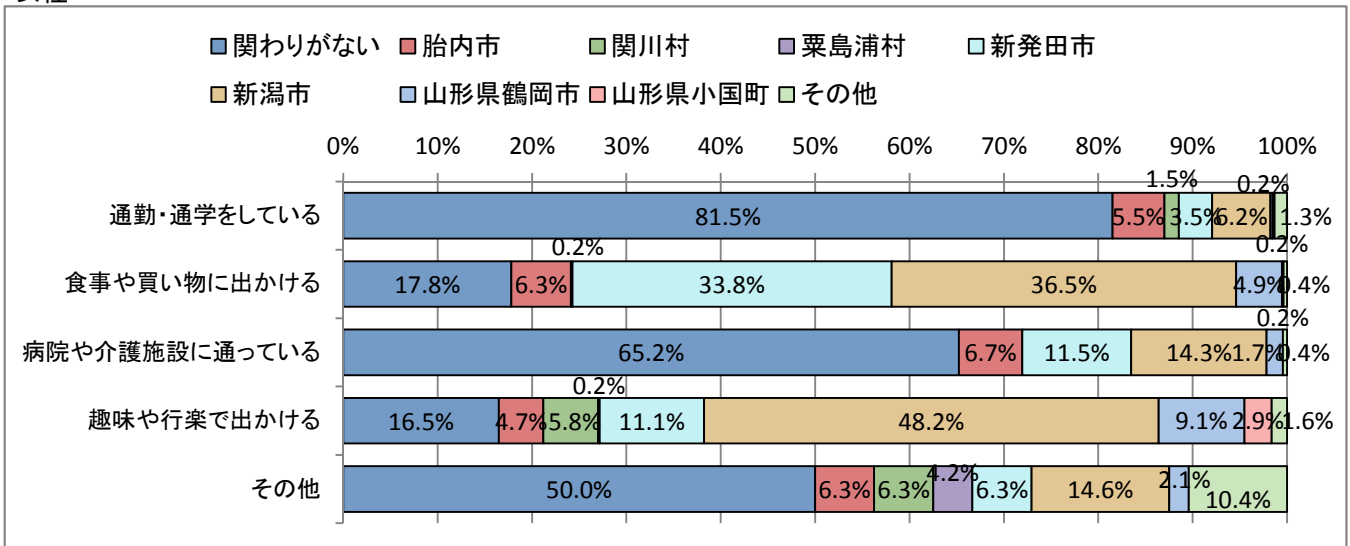


■性別

男性



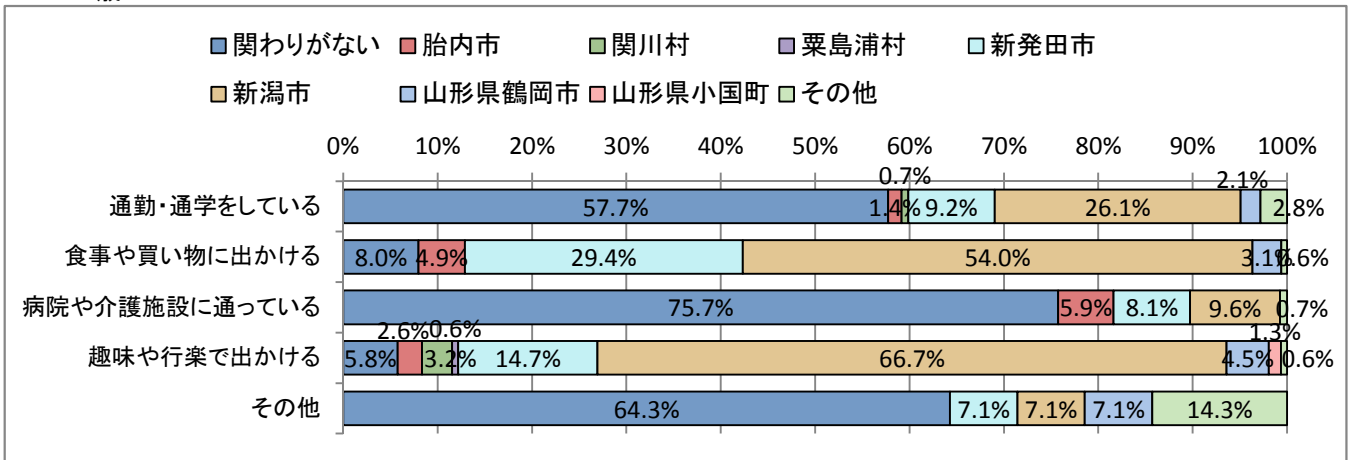
女性



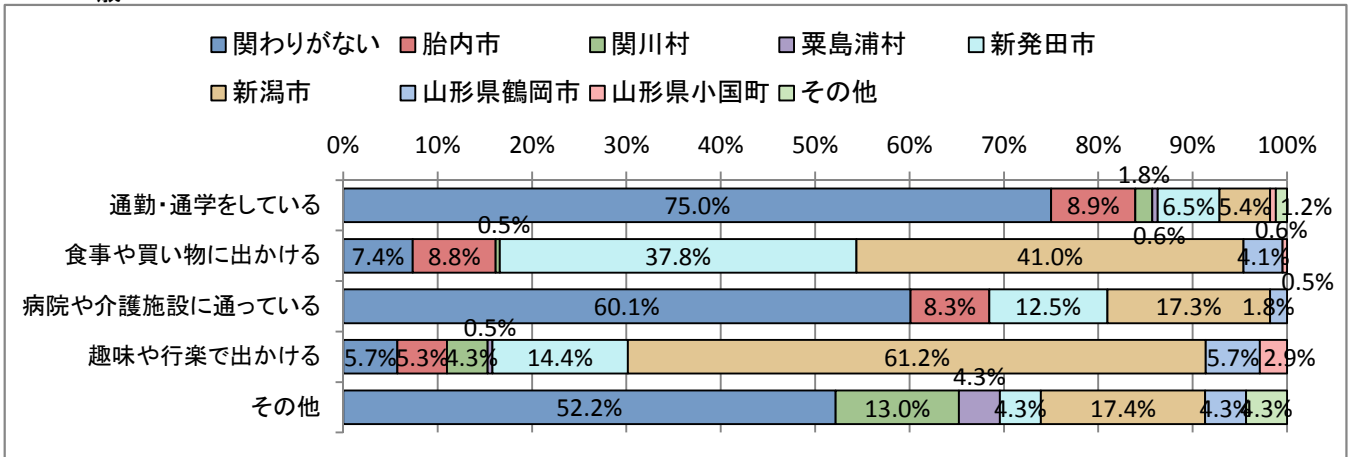
■年齢別

年齢が高くなるほど、他市との関わりが少なくなっている。

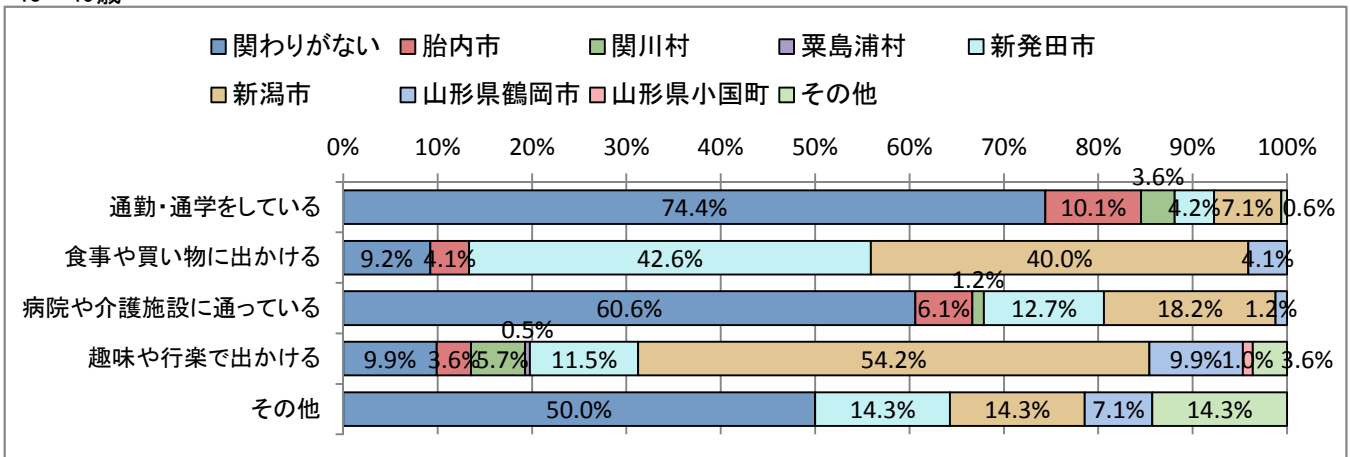
18～29歳



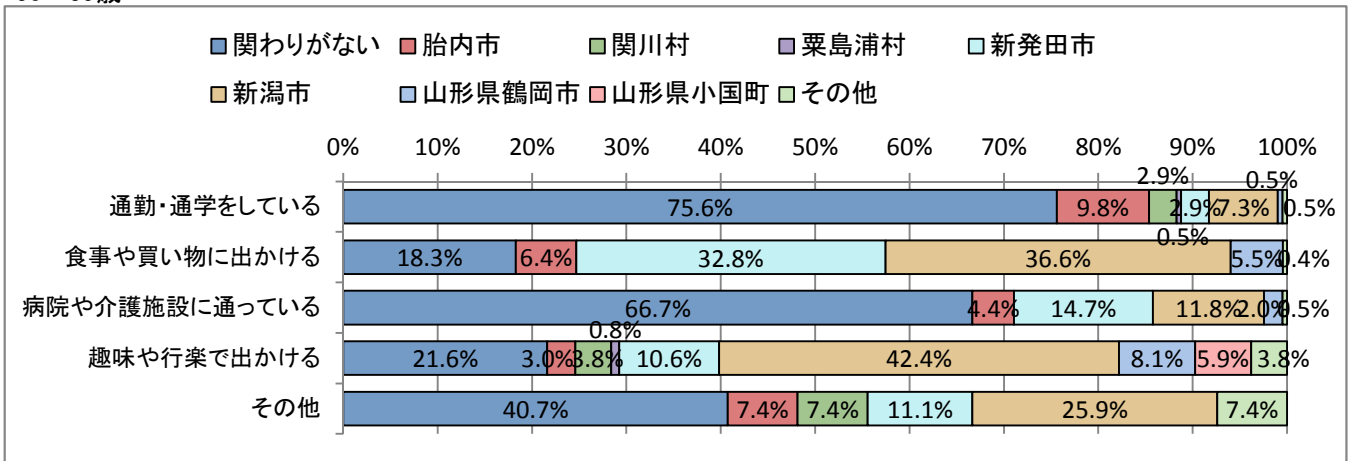
30～39歳



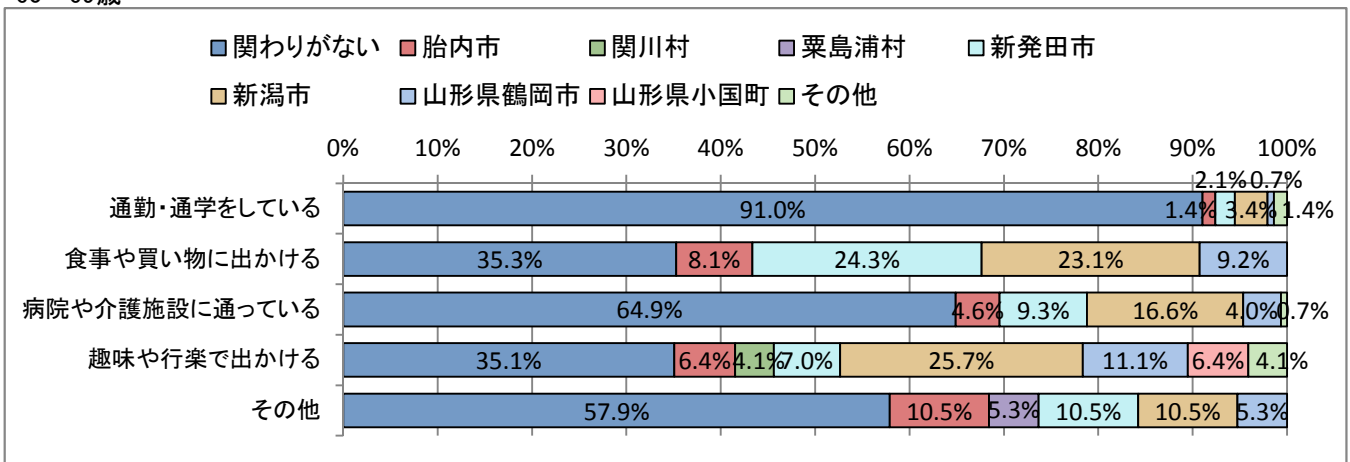
40～49歳



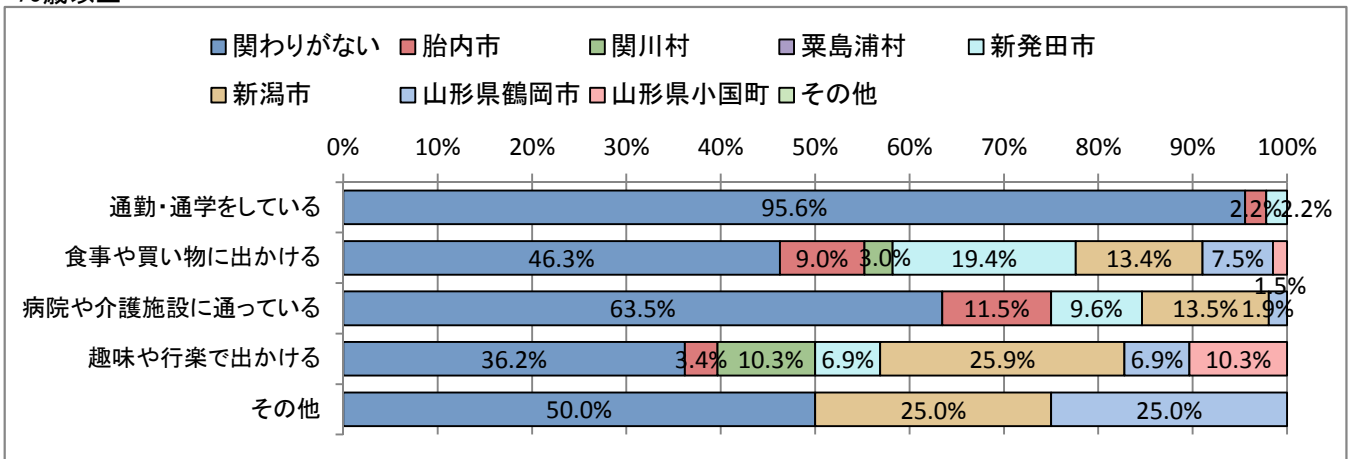
50～59歳



60～69歳



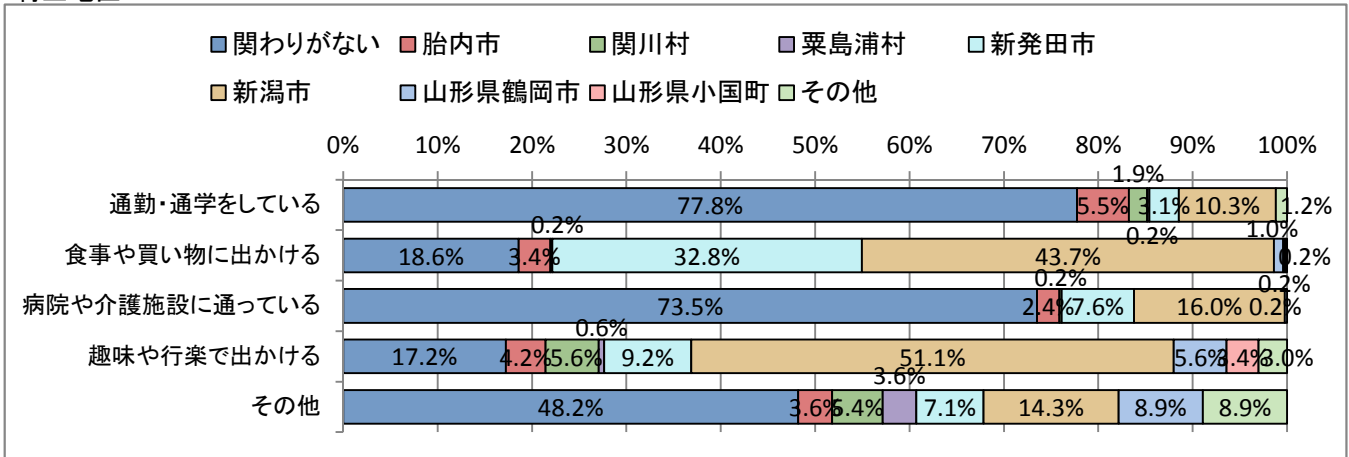
70歳以上



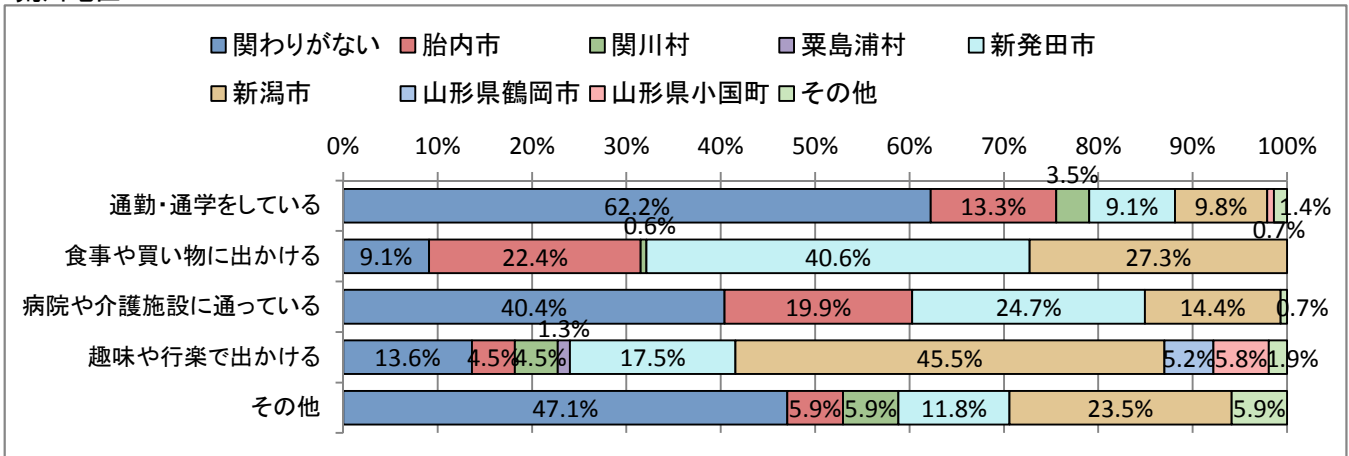
■地区別

全体の回答と比較し、荒川地区では通勤・通学、食事や買物、病院や介護施設で胎内市との関わりが多くなっている。山北地区では食事や買物、病院や介護施設、趣味や行楽で鶴岡市との関わりが多くなっている。

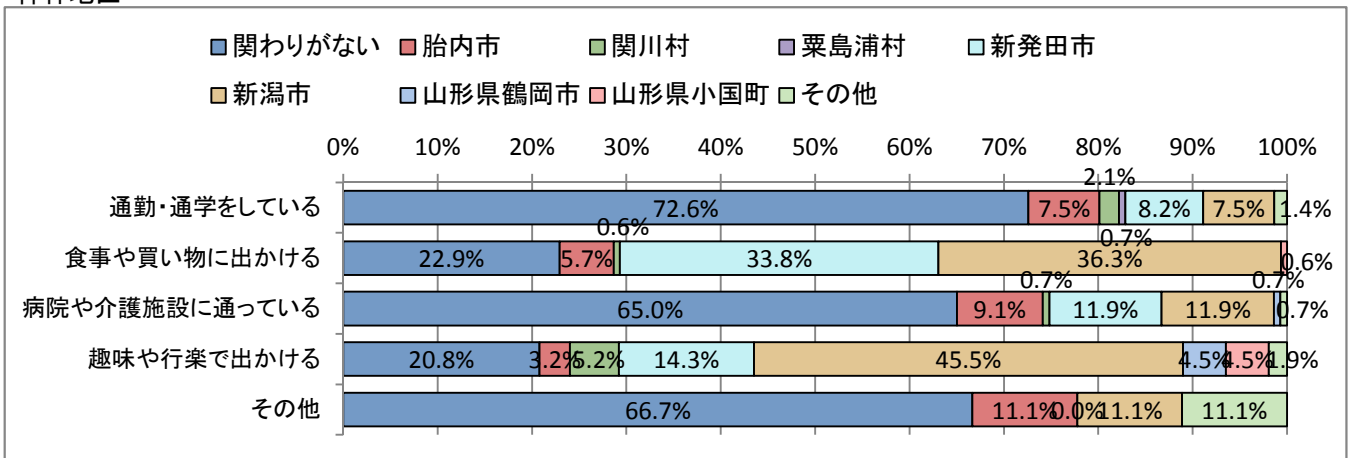
村上地区



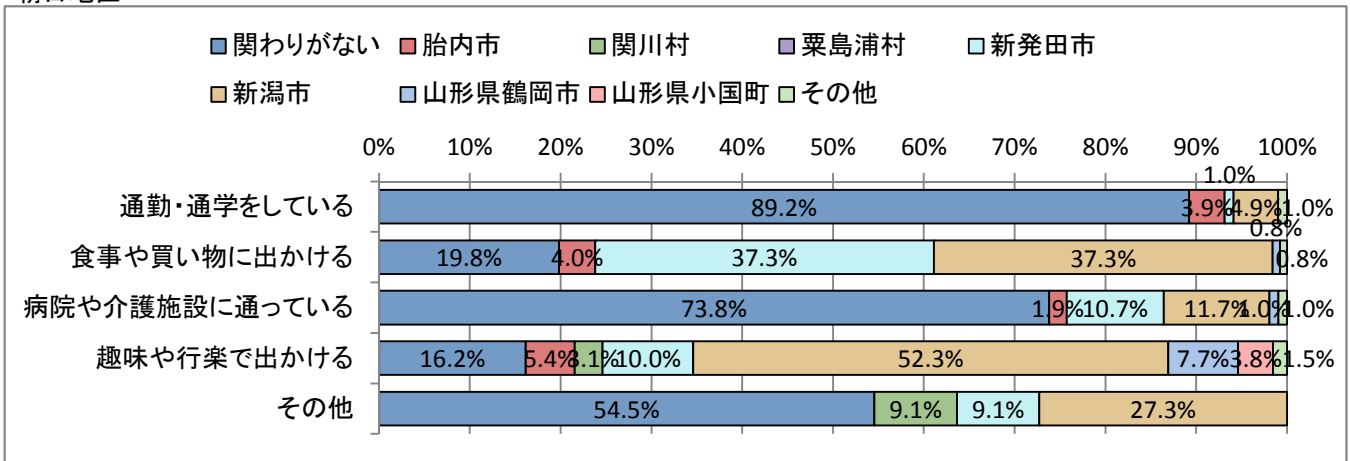
荒川地区



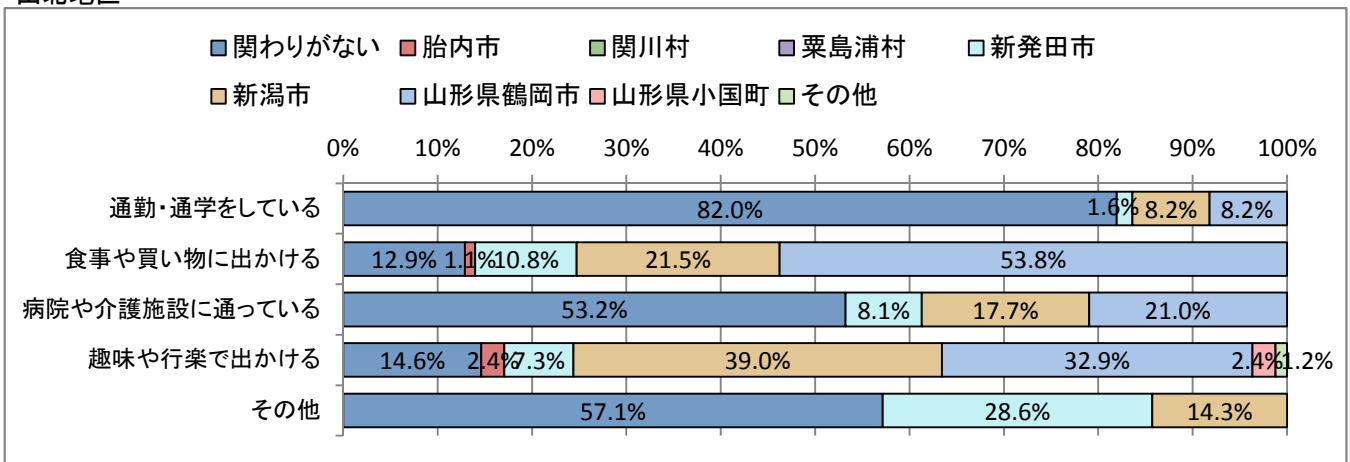
神林地区



朝日地区



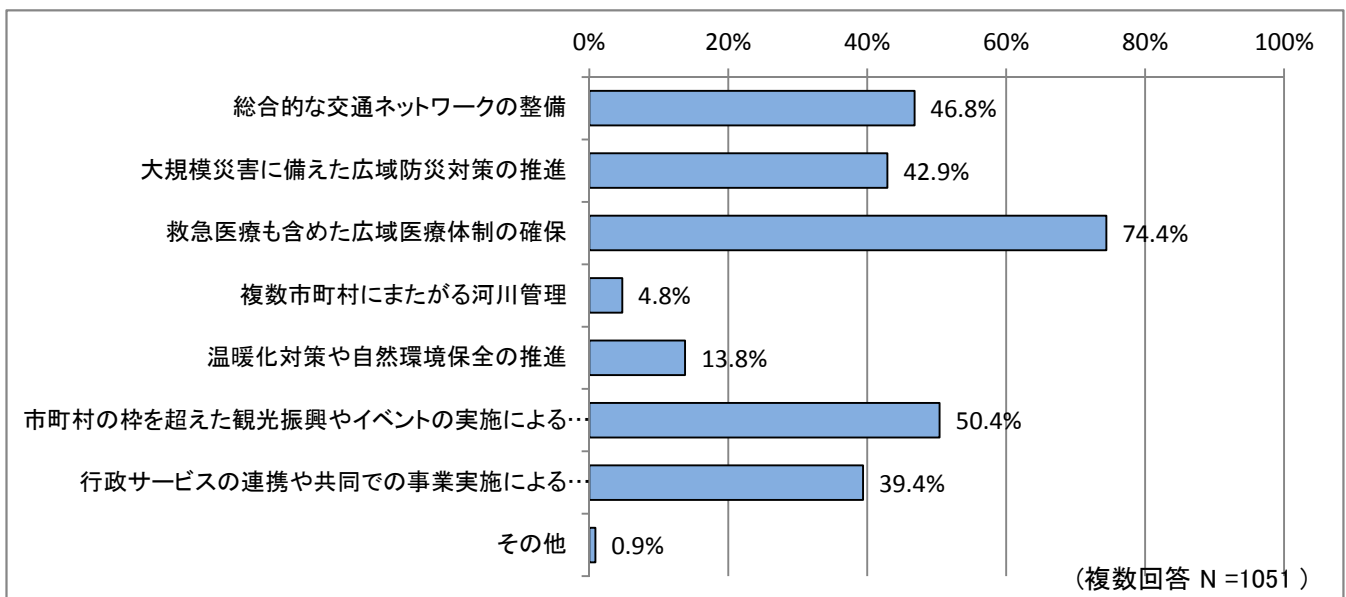
山北地区



問20 他市町村との連携において、何が重要だと思えますか？  
【3つまで選択】

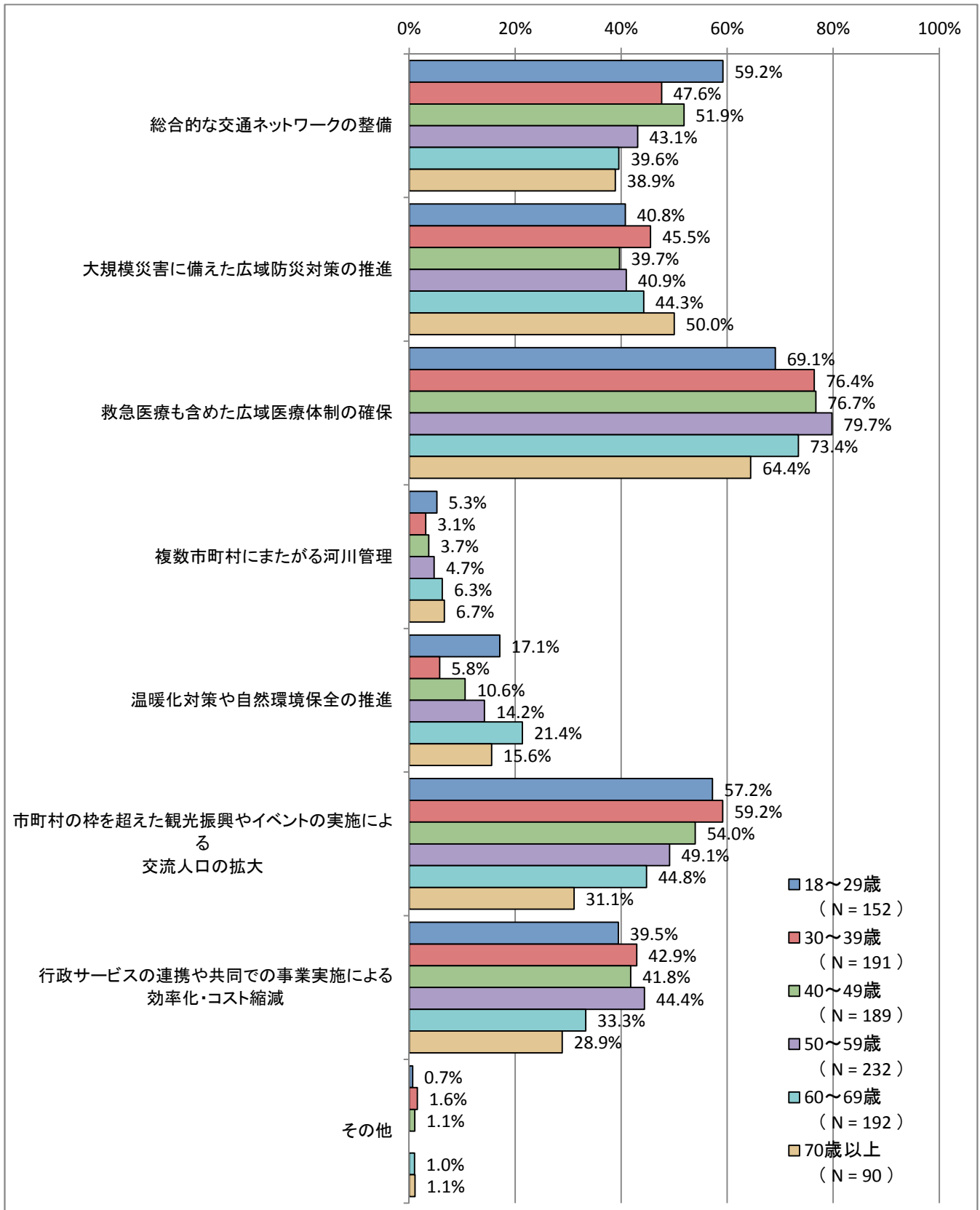
「救急医療も含めた広域医療体制の確保」(74.4%)が特に多く、次いで「市町村の枠を超えた観光振興やイベントの実施による交流人口の拡大」が多くなっている。

選択肢	回答数	割合
1. 総合的な交通ネットワークの整備	492	46.8%
2. 大規模災害に備えた広域防災対策の推進	451	42.9%
3. 救急医療も含めた広域医療体制の確保	782	74.4%
4. 複数市町村にまたがる河川管理	50	4.8%
5. 温暖化対策や自然環境保全の推進	145	13.8%
6. 市町村の枠を超えた観光振興やイベントの実施による交流人口の拡大	530	50.4%
7. 行政サービスの連携や共同での事業実施による効率化・コスト縮減	414	39.4%
8. その他	9	0.9%
計	2873	273.4%



■年齢別

どの年齢区分でも、「救急医療も含めた広域医療体制の確保」が最も高くなっている。それ以外の回答では、18～29歳では「総合的な交通ネットワークの整備」（59.2%）、30～69歳の各年齢区分では「市町村の枠を超えた観光振興やイベントの実施による交流人口の拡大」、70歳以上では「大規模災害に備えた広域防災対策の推進」（50.0%）が高くなっている。

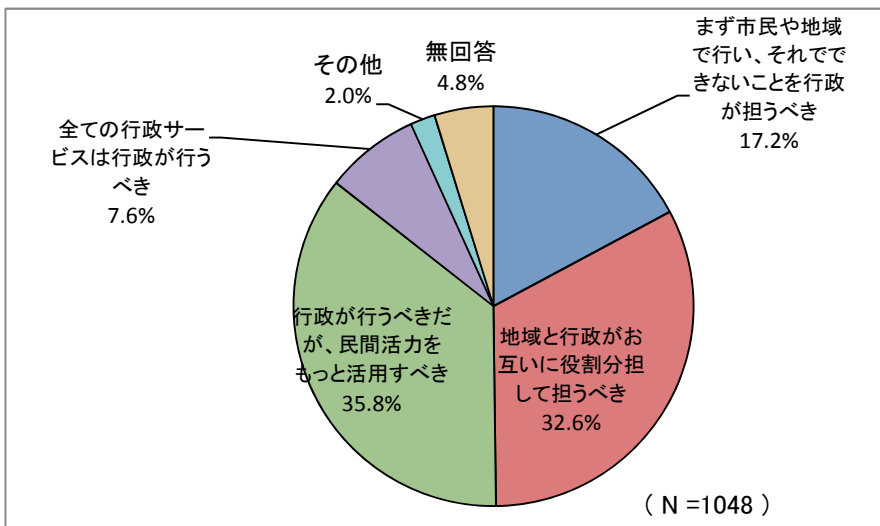


## 5. 行政運営や住民参加について、おたずねします。

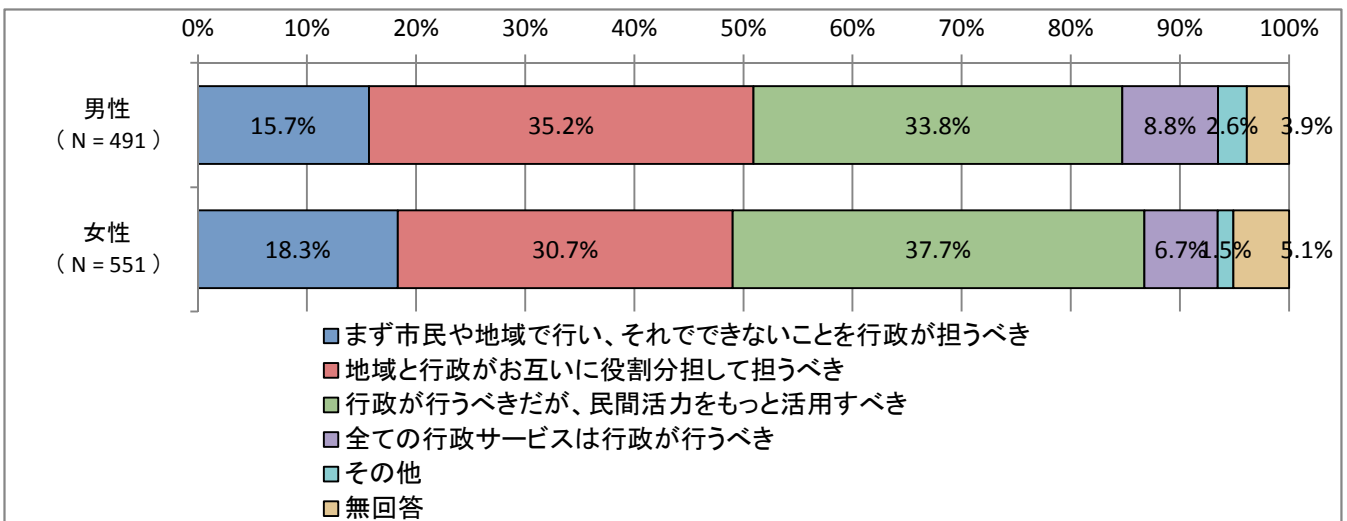
問21 これからのまちづくりについて、どのようにお考えですか？  
【1つだけ選択】

「公共サービスは行政が行うべきだが、民間活力をもっと活用すべき」（35.8%）と「地域と行政がお互い役割分担して担うべき」（32.6%）が多くなっている。

選択肢	回答数	割合
1. 市民や地域でできることはまず市民で行い、それできないことを行政が担うべき	180	17.2%
2. 地域でできること、行政がやるべきことをお互いに役割分担して担うべき	342	32.6%
3. 公共サービスは行政が行うべきだが、民間活力をもっと活用すべき	375	35.8%
4. 全ての行政サービスは行政が行うべき	80	7.6%
5. その他	21	2.0%
6. 無回答	50	4.8%
計	1048	100.0%
無効	3	

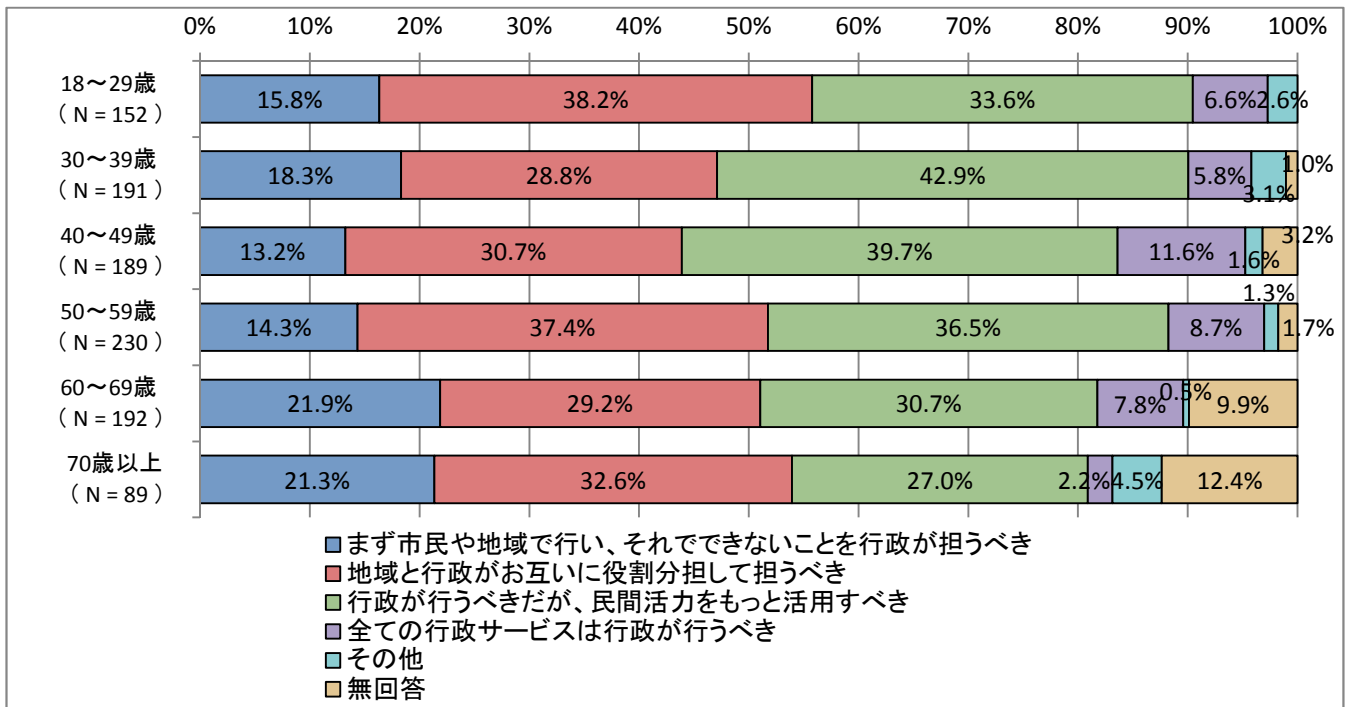


### ■性別

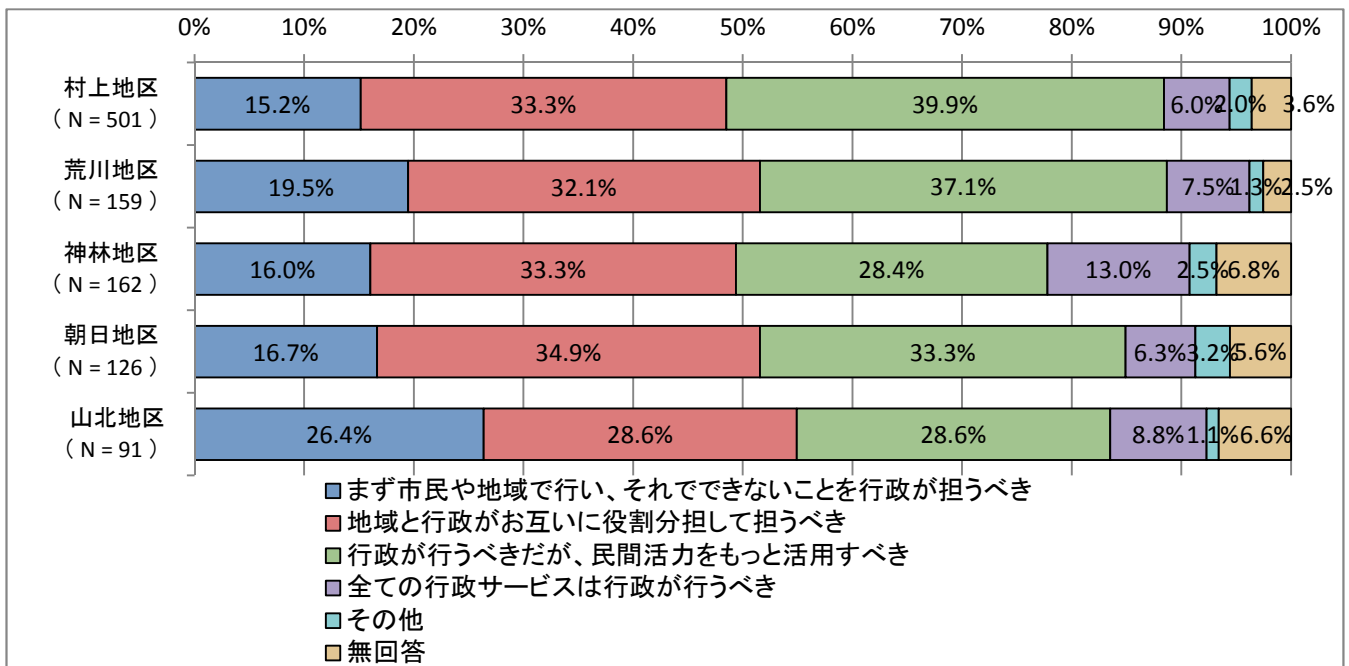




■年齢別



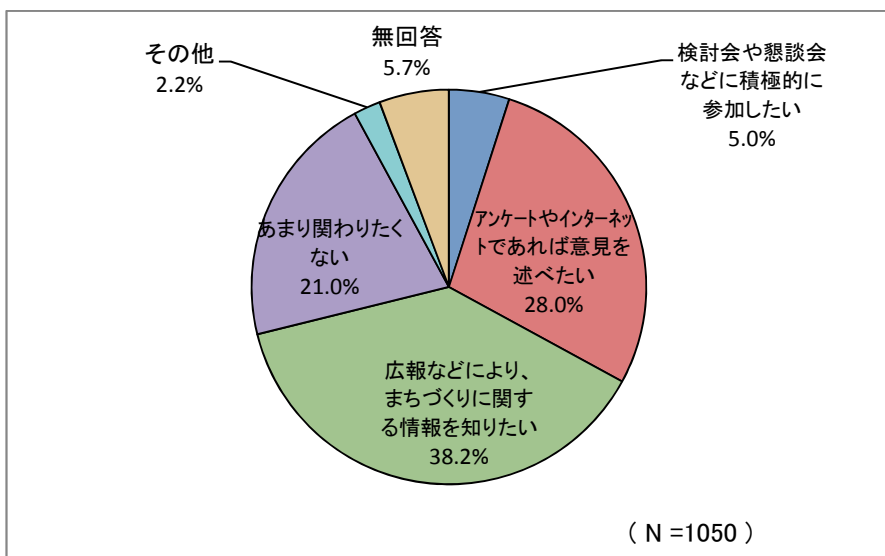
■地区別



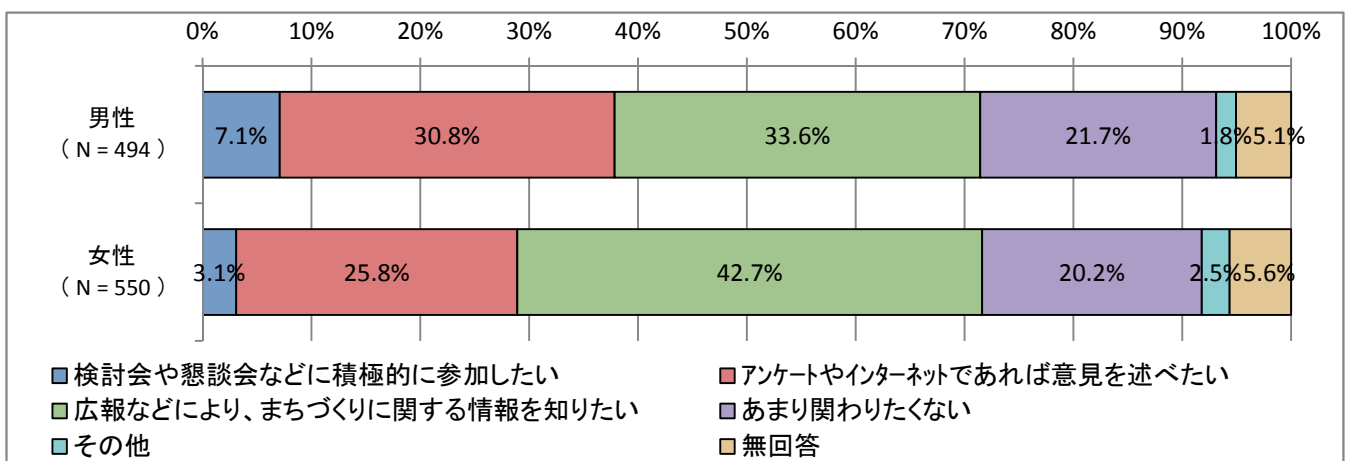
問22 行政と協働する機会があった場合、参加したいと思いますか？  
【1つだけ選択】

「広報などにより、まちづくりに関する情報を知りたい」（38.2%）が最も多く、次いで「アンケートやインターネットであれば意見を述べたい」（28.0%）が多い。

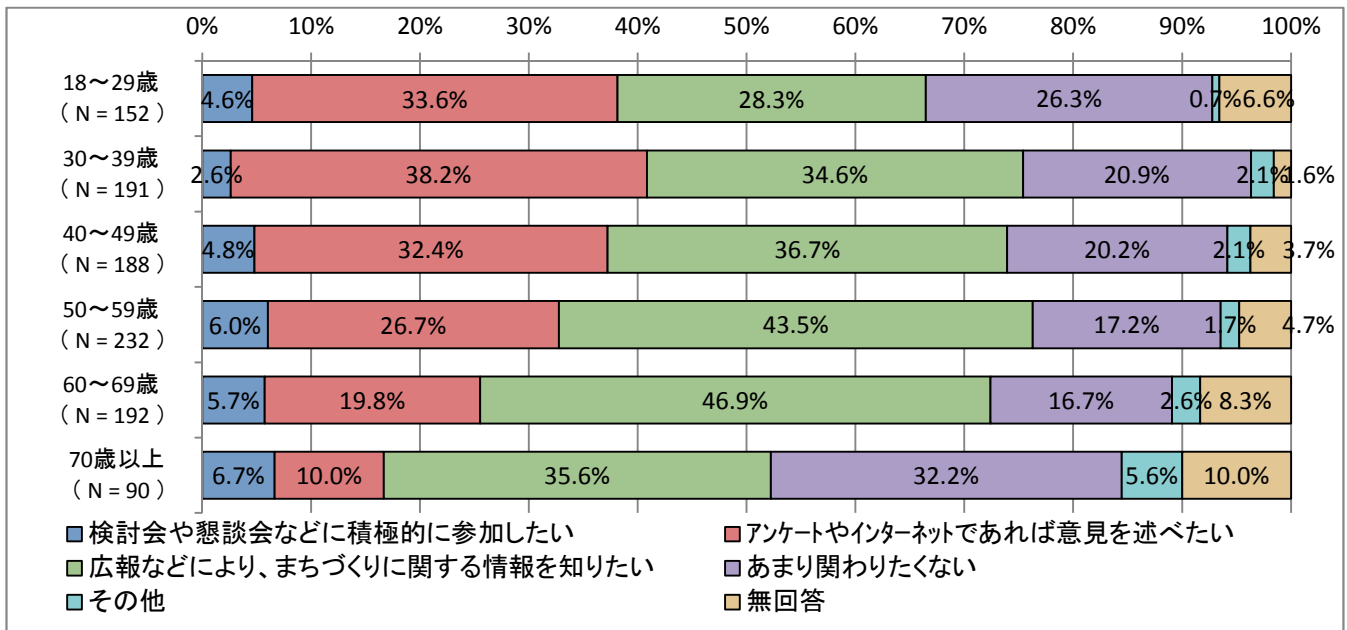
選択肢	回答数	割合
1. 検討会や懇談会などに積極的に参加したい	52	5.0%
2. アンケートやインターネットであれば意見を述べたい	294	28.0%
3. 広報などにより、まちづくりに関する情報を知りたい	401	38.2%
4. あまり関わりたくない	220	21.0%
5. その他	23	2.2%
6. 無回答	60	5.7%
計	1050	100.0%
無効	1	



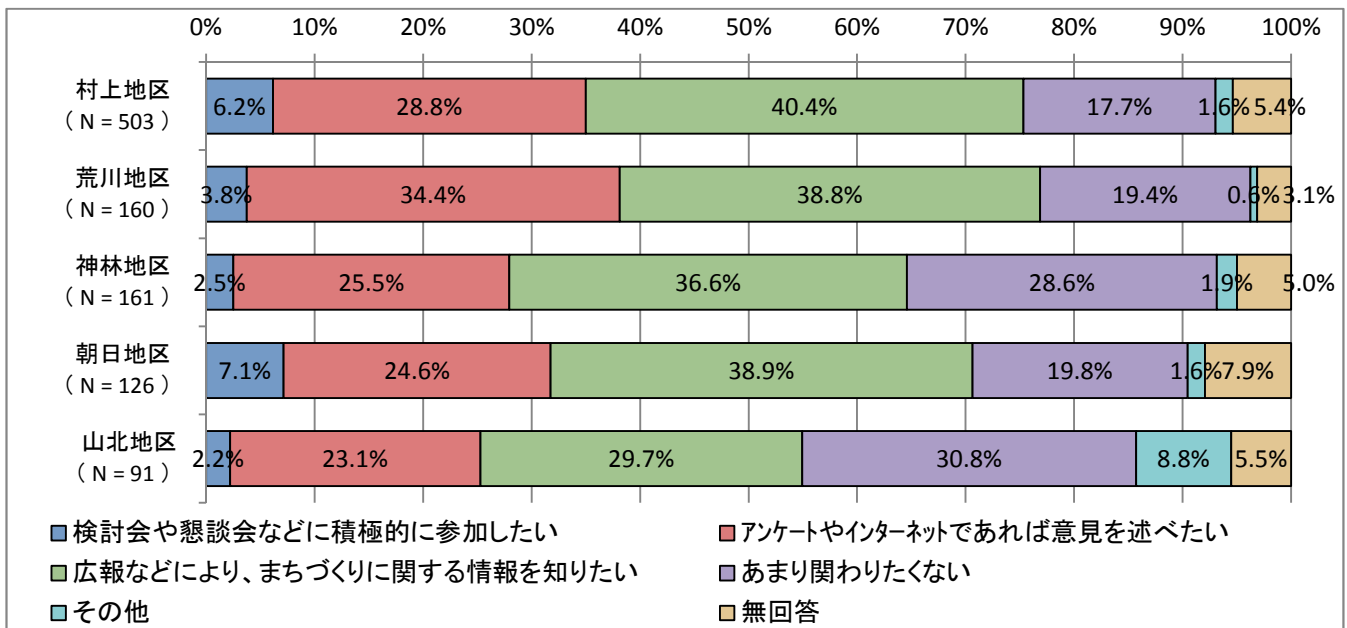
■性別



■年齢別



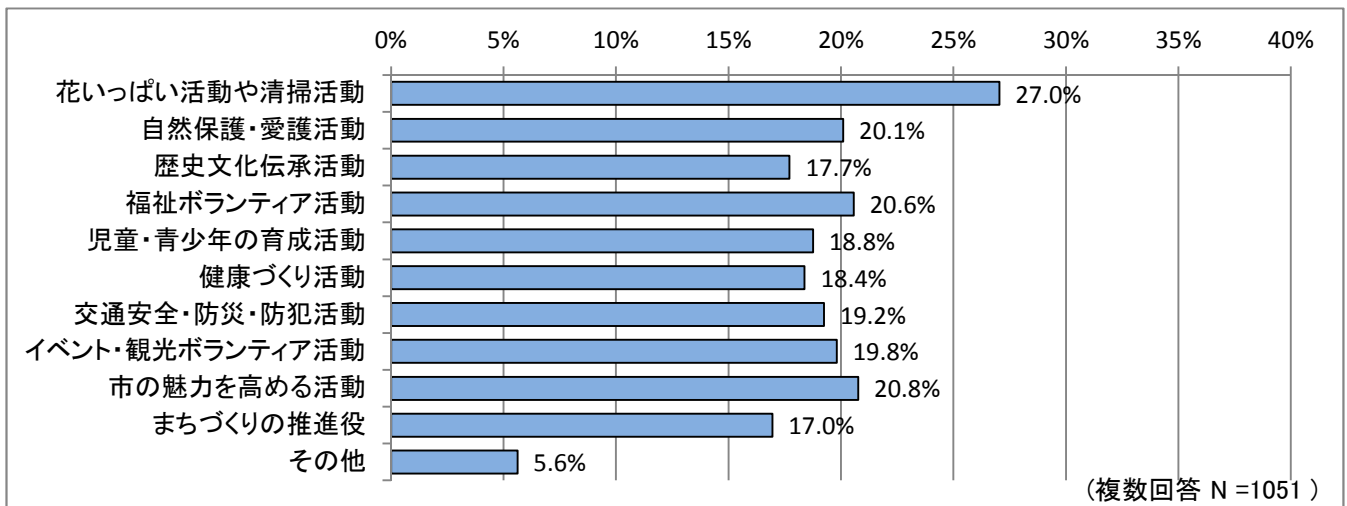
■地区別



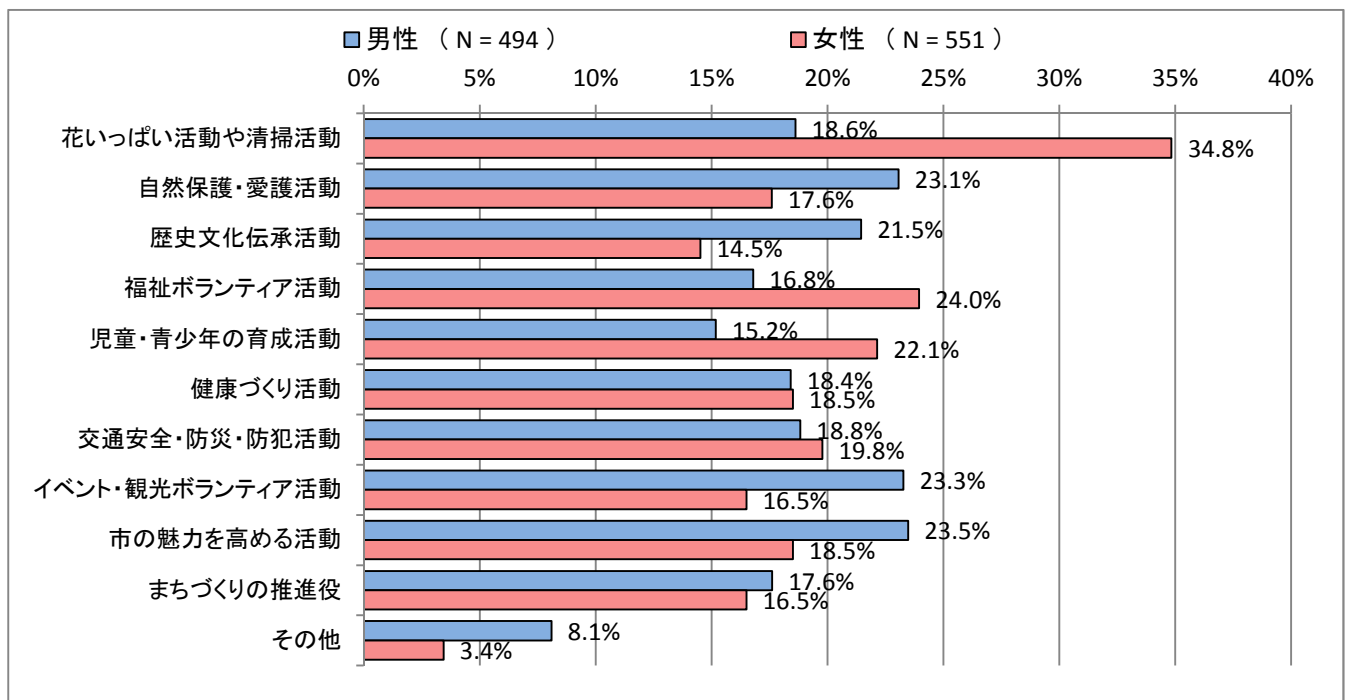
問23 どのようなまちづくり活動に参加したいですか（参加していますか）？  
【あてはまるものすべて選択】

「花いっぱい活動や清掃活動」（27.0%）が最も多く、次いで「市の魅力を高める活動」（20.8%）、「福祉ボランティア活動」（20.6%）が多い。

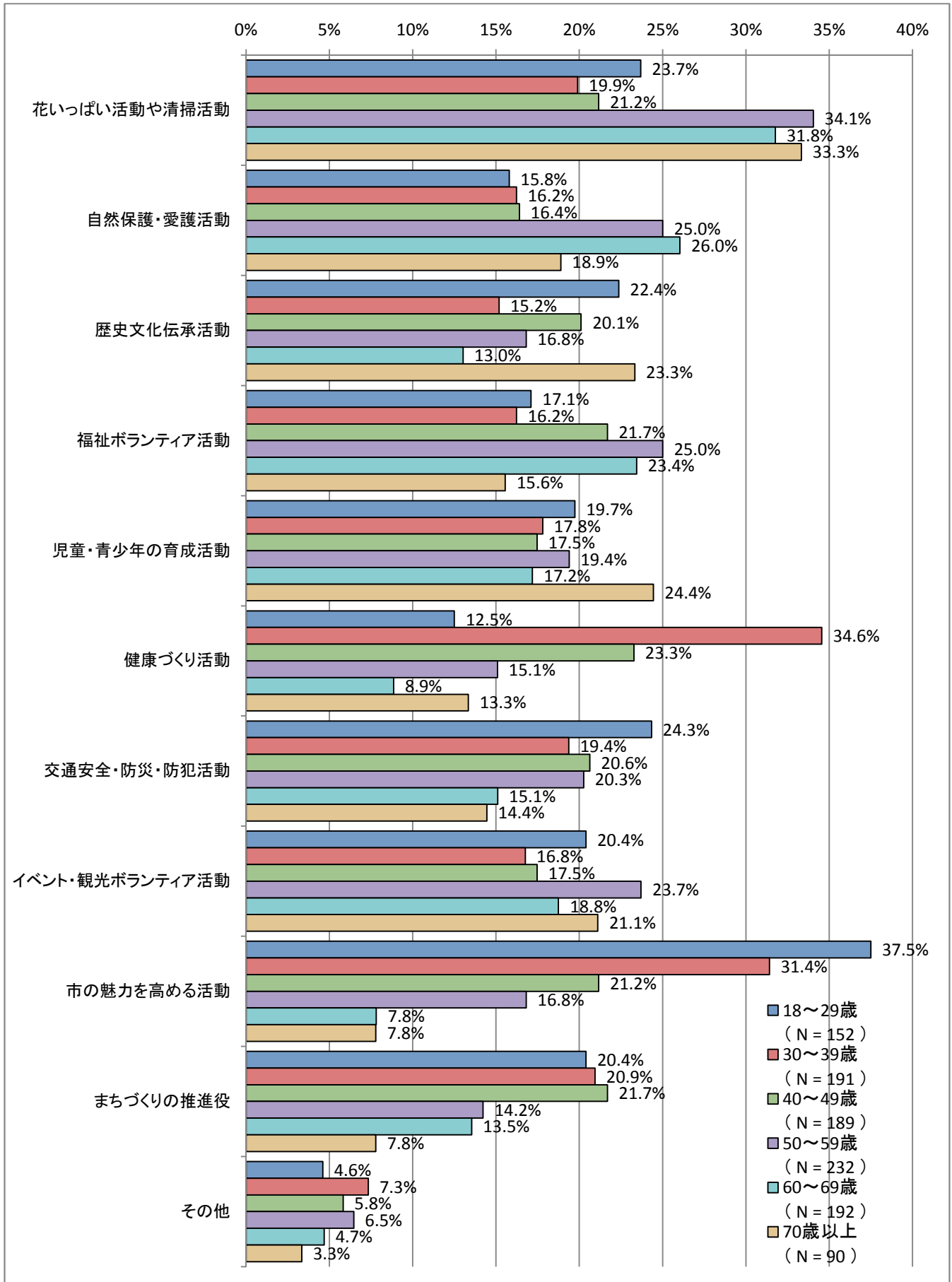
選択肢	回答数	割合
1. 美しいまちをつくるための「花いっぱい活動や清掃活動」	284	27.0%
2. 地域の自然を守り育てる「自然保護・愛護活動」	211	20.1%
3. 郷土の歴史や文化を学び、後世に伝える「歴史文化伝承活動」	186	17.7%
4. 高齢者や障がい者を助ける「福祉ボランティア活動」	216	20.6%
5. 子ども会やPTA、健全育成組織などを通じた「児童・青少年の育成活動」	197	18.8%
6. スポーツ・保健事業への参加・協力などの「健康づくり活動」	193	18.4%
7. 安全で安心な暮らしを守る「交通安全・防災・防犯活動」	202	19.2%
8. 祭りやイベント行事、観光PRなどの「イベント・観光ボランティア活動」	208	19.8%
9. 特産品の開発やPRなどの「市の魅力を高める活動」	218	20.8%
10. まちづくりの企画・研究やリーダーなど「まちづくりの推進役」	178	17.0%
11. その他	59	5.6%
計	2152	205.0%



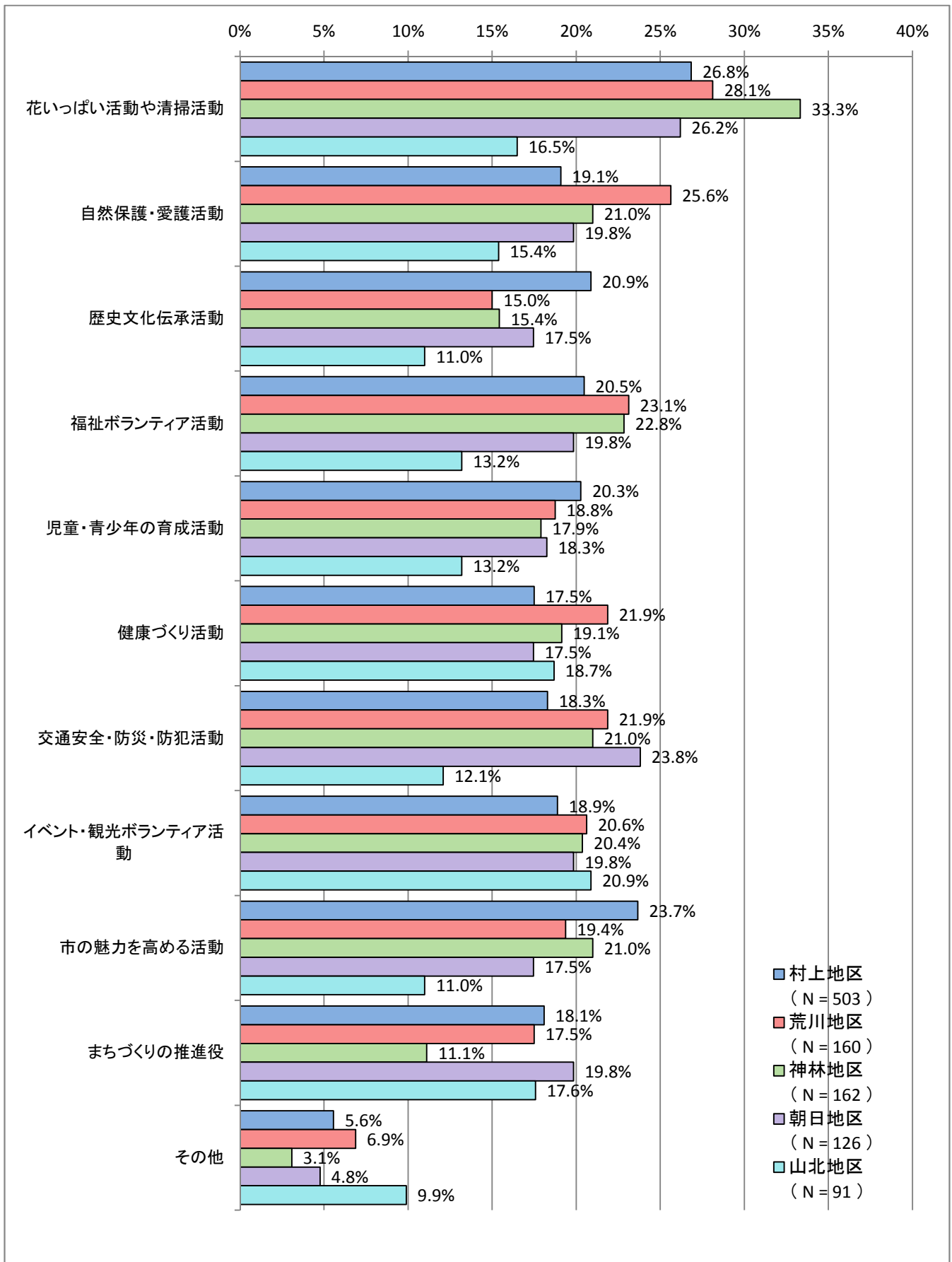
■性別



■年齢別



■地区別



# 今後のまちづくりのための 『市民アンケート』のお願い

日ごろより、市政へのご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

村上市では現在、「第1次村上市総合計画」※の見直し及び「地方版総合戦略」※の策定作業を進めており、広く市内の皆さまのご意見、ご提案などの意向をうかがうため、市内にお住まいの方にアンケート調査を実施させていただくこととなりました。

ご多忙のところお手数をおかけいたしますが、調査へのご理解とご協力をお願い申し上げます。

平成27年5月 村上市

※ 総合計画とは、長期的な展望のもと、目指すべき将来の姿（市の将来像）と、それを実現するために必要となる諸施策の指針を定めるものです。

※ 総合戦略とは、平成27年度を初年度とする今後5か年の人口減少問題対策の目標や施策の基本的方向、具体的な施策をまとめるものです。

## ご記入にあたってのお願い

1. アンケートにご協力いただく方は、平成27年4月1日現在、満18歳以上の市民の方から年代別に3,000人を無作為に選ばせていただきました。**封筒の宛名のご本人様**がご回答ください。
2. 調査の結果は統計的に処理いたしますので、個人が特定されることはありません。率直なご意見をお書きください。
3. 回答は、1ページから順に、質問ごとに用意した選択肢の中からあなたのお考えにあてはまる番号を選び、直接この用紙に記載してください。  
「その他」にあてはまるときには、（ ）内にその内容を具体的に記載してください。
4. ご記入いただきました調査票は、同封の返信用封筒にて**5月15日（金）**までにご投函ください。（名前を記入する必要はありません。切手も不要です。）

アンケートの集計は、村上市が委託している民間事業者（エヌシーイー株式会社）が処理を行いますが、ご回答いただいた内容について委託業者が本業務以外に利用することはありません。

その他、アンケートについての不明な点、ご質問がありましたら下記までお問い合わせください。

〒958-8501 村上市三之町1番1号 村上市役所  
担当 政策推進課 企画政策室 田村・渡辺  
T E L 0254-53-2111（代表） 内線 532、533  
F A X 0254-53-3840（代表）  
Email seisaku-m@city.murakami.lg.jp

## 1. あなたご自身のことについて、おたずねします

---

問1. あなたの性別をお答えください。

- |      |      |
|------|------|
| 1. 男 | 2. 女 |
|------|------|

問2. あなたの年齢をお答えください。

- |            |            |            |
|------------|------------|------------|
| 1. 18～29 歳 | 2. 30～39 歳 | 3. 40～49 歳 |
| 4. 50～59 歳 | 5. 60～69 歳 | 6. 70 歳以上  |

問3. あなたの主な職業は次のうちどれですか。

- |                         |                        |       |
|-------------------------|------------------------|-------|
| 1. 自営業（農林漁業）            | 2. 自営業（商工業・サービス業・建設業等） |       |
| 3. 雇用者（企業や団体等に雇用されている方） | 4. 家事従事者               | 5. 学生 |
| 6. 無職                   | 7. その他（                | ）     |

問4. あなたがお住まいの地区をお答えください。

- |         |         |         |
|---------|---------|---------|
| 1. 村上地区 | 2. 荒川地区 | 3. 神林地区 |
| 4. 朝日地区 | 5. 山北地区 |         |

問5. あなたは、村上市内にお住まいになってから、どれくらいになりますか。  
通年でお答えください。

- |               |              |               |
|---------------|--------------|---------------|
| 1. 5年未満       | 2. 5年以上10年未満 | 3. 10年以上20年未満 |
| 4. 20年以上30年未満 | 5. 30年以上     |               |

問6. あなたのご家族の構成は次のうちどれですか。

- |               |              |             |   |
|---------------|--------------|-------------|---|
| 1. 単身（ひとり暮らし） | 2. 一世代（夫婦のみ） | 3. 二世代（親と子） |   |
| 4. 三世代（親と子と孫） | 5. 兄弟姉妹      | 6. その他（     | ） |



## 2. 村上市での住み心地について、おたずねします

問7. あなたは、村上市に愛着を感じていますか。

あてはまるもの1つだけに○をつけてください。

- |                 |                 |
|-----------------|-----------------|
| 1. 強い愛着を感じている   | 2. ある程度愛着を感じている |
| 3. あまり愛着を感じていない | 4. 愛着を感じていない    |

問8. あなたは、村上市は住みやすい市だと思いますか。

あてはまるもの1つだけに○をつけてください。

- |             |                  |          |
|-------------|------------------|----------|
| 1. とても住みやすい | 2. どちらかと言えば住みやすい |          |
| 3. やや住みにくい  | 4. とても住みにくい      | 5. わからない |

問9. 前問（問8）で、1または2に○をつけられた方におたずねします。

住みやすいと感じる理由について、次の中から3つまで選んで番号に○をつけてください。

- |                            |                   |
|----------------------------|-------------------|
| 1. 自然が豊か                   | 2. 災害が少ない         |
| 3. 交通の便がよい                 | 4. 農林水産物に恵まれ食が豊か  |
| 5. 買い物が便利                  | 6. 人情がある          |
| 7. 集落や町内会組織が充実している         | 8. 犯罪が少ない         |
| 9. 老後も安心して生活ができる           | 10. 安心して子育てができる   |
| 11. 歴史や伝統がある               | 12. 教育機関が整っている    |
| 13. 働く場が豊富である              | 14. 文化施設が整い、催しも多い |
| 15. 医療施設や福祉サービスが整っている      |                   |
| 16. 道路や下水道などの生活基盤が整っている    |                   |
| 17. スポーツ・レクリエーション施設が充実している |                   |
| 18. 娯楽やレジャー施設が整っている        | 19. 地域活動に参加しやすい   |
| 20. 市民参加や情報公開が進んでいる        | 21. 行政サービスが充実している |
| 22. その他 (                  | )                 |

問 10. 前問（問 8）で、3 または 4 に○をつけられた方におたずねします。

住みにくいと感じる理由について、次の中から3 つまで選んで番号に○をつけてください。

- |                            |                     |
|----------------------------|---------------------|
| 1. 年々自然が失われていく             | 2. 防災体制に不安がある       |
| 3. バスや鉄道などの交通の便がよくない       | 4. 新鮮で安心な食料が入手しにくい  |
| 5. 買い物に不便である               | 6. 防犯体制に不安がある       |
| 7. 集落や町内会組織があまりない          | 8. 人情味をあまり感じない      |
| 9. 老後の生活が不安である             | 10. 子育てしにくい環境である    |
| 11. 歴史や伝統が失われていく           | 12. 教育機関が不十分である     |
| 13. 魅力ある働く場が少ない            | 14. 文化・芸術の催しや情報が少ない |
| 15. 医療施設や福祉サービスが不十分である     |                     |
| 16. 道路や下水道などの生活基盤が不十分である   |                     |
| 17. スポーツ・レクリエーション施設が不十分である |                     |
| 18. 娯楽やレジャー施設が少ない          | 19. 地域活動に参加しにくい     |
| 20. 市民参加や情報公開が遅れている        | 21. 行政サービスが不十分である   |
| 22. その他（                   | ）                   |

問 11. あなたは、これからも村上市に住み続けたいと思いますか。

あてはまるもの1 つだけに○をつけてください。

- |                               |              |
|-------------------------------|--------------|
| 1. これからもずっと住み続けたい             | 2. 当分は住み続けたい |
| 3. 一時的に市外へ引っ越すが、将来は村上市に戻ってきたい |              |
| 4. おそらく市外に引っ越すことになる           | 5. 市外に引っ越したい |

問 12. 前問（問 11）で、1 から 3 に○をつけられた方におたずねします。

住み続けたい、戻ってきたい理由について、次の中からあてはまるもの1 つだけに○をつけてください。

- |                   |            |
|-------------------|------------|
| 1. 現在の生活に満足しているから | 2. 仕事があるから |
| 3. 学校があるから        | 4. 家族がいるから |
| 5. 土地や家があるから      |            |
| 6. その他（           | ）          |

問 13. 前問（問 11）で、4 または 5 に○をつけられた方におたずねします。

市外に引っ越す理由について、次の中からあてはまるもの1 つだけに○をつけてください。

- |                             |   |
|-----------------------------|---|
| 1. 現在の生活に不満があるから            |   |
| 2. 仕事の都合で一時的に村上市に住んでいるだけだから |   |
| 3. 市外で仕事の予定（仕事をしたい）があるから    |   |
| 4. 市外に進学の予定（進学したい）があるから     |   |
| 5. その他（                     | ） |

### 3. 村上市の暮らしについて、おたずねします

問 14. 左側の全 34 項目に関して、現在の「①満足度」と今後の「②重要度」について各選択肢からあてはまるものを、それぞれ 1 つずつあなたが感じるままに○をつけてください。

区 分 項 目	①満足度			②重要度			
	満足	どちらかといえは満足	どちらかといえは不満	重要	やや重要	あまり重要でない	重要でない
支え合い安心して暮らせる 思いやりのあるまちづくり	保健・医療の充実 (健康支援、地域医療体制づくり等)						
	地域福祉の形成 (ボランティア育成、地域福祉活動支援等)						
	高齢者支援の充実 (介護予防対策、生きがいづくり等)						
	障がい者支援の充実 (自立支援・福祉サービスの提供等)						
	子育て支援の充実 (地域・家庭保育の支援等)						
	生活支援の充実 (低所得者福祉の推進等)						
	平等社会の充実 (人権教育の推進等)						
自然と景観を守る 環境に優しい まちづくり	自然環境の保全 (海岸や緑地等の保全・活用等、地球温暖化対策等)						
	生活環境衛生の確保 (ごみの抑制、公害防止等)						
	上水道整備の推進 (安全で良質な水の供給等)						
	汚水処理対策の推進 (下水道施設の整備等)						
活気に満ちた輝く 賑わいのまちづくり	農業の振興 (農地の保全・活用、地産地消の推進等)						
	林業の振興 (森林整備、流通体制の整備等)						
	水産業の振興 (漁港整備、消費と販路の拡大等)						
	商工業の振興 (新事業創出の促進、中小企業の経営支援等)						
	観光の振興 (観光イベント事業の支援、観光PRの推進等)						
	就業・雇用の支援 (雇用対策の充実、労働者の技術向上支援等)						

区 分 項 目		①満足度			②重要度				
		満足	どちらかといえば満足	どちらかといえば不満	不満	重要	やや重要	あまり重要でない	重要でない
安全で快適な住みよいまちづくり	道路の整備 (幹線道路の整備、市道の舗装等)								
	河川・排水路の整備推進 (河川・排水路の改修整備等)								
	港の活性化の推進 (港湾の整備、利用促進等)								
	安全なまちづくりの推進 (交通安全対策、防犯対策等)								
	高度情報化の推進 (インターネット環境の整備等)								
	良好なまちづくりの推進 (居住環境の整備、都市緑化、景観保全等)								
	公共交通の充実 (日常の移動手段の確保等)								
豊かな心と文化を育むふれあいのまちづくり	学校教育の充実 (安全で豊かな教育環境づくり等)								
	生涯学習の充実 (学習機会の提供、施設の整備等)								
	文化・芸術の振興 (文化財の保護・活用、文化芸術の活動支援等)								
	スポーツの振興 (生涯スポーツの推進、スポーツ環境の整備等)								
簡素で効率の良い行政経営	組織・職員改革 (組織機構の再編・人件費の抑制等)								
	財政改革 (新たな財源の確保、遊休資産の売却等)								
	行政サービス改革 (職員の意識改革、窓口サービスの充実等)								
	施設改革 (施設の管理、統廃合等)								
	広域行政の推進 (村上・岩船地域連携の強化等)								
市民と行政の協働による行政経営	市民協働のまちづくりの推進 (まちづくり協議会の活動支援、地域の人材育成等)								

## 4. 今後のまちづくりについて、おたずねします

問 15. 国などの推計によると、村上市の人口は 30 年間で約 2 万 5 千人減少し、4 万人程度になると言われています。このような人口予測を踏まえて、今後、どのようなことが必要だと思いますか。次の中から3つまで選んで番号に○をつけてください。

【参考】 村上市の人口推計（出典：国立社会保障・人口問題研究所）

2010 年 66,427 人	→	2040 年 41,073 人
--------------------	---	--------------------

- |                  |                      |
|------------------|----------------------|
| 1. 働く場を増やす       | 2. 観光客を増やす           |
| 3. 公共交通を充実させる    | 4. 移住定住者を増やす         |
| 5. 子育てがしやすいまちづくり | 6. 高齢者が安心してくらせるまちづくり |
| 7. 若者に魅力のあるまちづくり | 8. コンパクトなまちづくり*      |
| 9. 行政サービスを見直す    |                      |
| 10. その他 ( )      |                      |

※ コンパクトなまちづくりとは、日常生活を送るための医療・福祉・買物などのサービス機能が集積した生活しやすいまちづくりのことです。

問 16. あなたは、村上市で安定した雇用を創出するためには、何が重要だと思いますか。次の中から2つ選んで番号に○をつけてください。

- |                      |                     |
|----------------------|---------------------|
| 1. 既存の産業を活性化させるための支援 | 2. 民間企業の誘致・育成       |
| 3. 起業・創業支援策の充実       | 4. 雇用・就業支援策に関する情報提供 |
| 5. 求人情報の提供           | 6. 職業体験（インターン）の充実   |
| 7. 伝統産業の育成・担い手育成     |                     |
| 8. その他 ( )           |                     |

問 17. あなたは、市外から村上市に訪れてもらう、あるいは住んでもらうためには、何が重要だと思いますか。次の中から3つ選んで番号に○をつけてください。

- |  |
|--|
| 1. 観光客を増やすための魅力ある観光地づくりやグリーンツーリズム*の受入れ |
| 2. 道路や鉄道等の交通網の整備                       |
| 3. 企業等における地方採用・就労の拡大                   |
| 4. 学生を増やすための高等教育機関や専門学校等の誘致            |
| 5. UIJ ターン*による居住者を増やすための情報発信           |
| 6. 居住環境を充実するための家賃補助等の住宅支援              |
| 7. 安心して出産・育児ができるための子育て環境の充実            |
| 8. 高齢者が安心して暮らせる医療や福祉サービスの充実            |
| 9. その他 ( )                             |

※ グリーンツーリズムとは、農山村漁村地域において自然、文化、人々との交流を楽しむ余暇活動です。

※ UIJ ターンとは、以下の 3 つの人の流れのことです。

U ターン：地方から都市へ移住したあと、再び地方へ移住すること。

I ターン：地方から都市へ、または都市から地方へ移住すること。

J ターン：地方から大規模な都市へ移住したあと、地方近くの中規模な都市へ移住すること。

問 18. あなたは、若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえるためには、何が重要だと思いますか。次の中から3つ選んで番号に○をつけてください。

- |   |
|---|
| 1. 男女の出会いの場の創出や婚活セミナーの開催                                    |
| 2. 結婚夫婦への一定期間の住宅支援（家賃補助、住宅ローンの利子補給等）                        |
| 3. 児童手当の増額や教育費の負担軽減等、経済的支援の充実                               |
| 4. 保育園や託児所の設置数の増加や利用時間の延長                                   |
| 5. 安心して子どもを産み、育てることができる医療体制の整備                              |
| 6. 企業の「育児時間・育児休業等」の取り組みに対する支援                               |
| 7. 企業の労働時間の弾力化（ワークライフバランス*の推進、フレックスタイム制度*導入等）の取り組みに対する支援の拡充 |
| 8. 妊娠・出産・育児に関する情報提供の拡充                                      |
| 9. その他（ <span style="float: right;">）</span>                |

※ ワークライフバランスとは、やりがいや充実感を感じながら働き、家庭や地域生活も充実させる「仕事と生活の調和」のことです。

※ フレックスタイム制度とは、出退勤時間を各自の職務内容と身の都合により自由に調整できる制度です。

問 19. 村上市以外で、買い物や通勤、通学など、生活上、近隣の他市町村に関わりがありますか。次の表の中で、あてはまる市町村のうち、主なものにそれぞれ1つずつ○をつけてください。

	① 関わりがない	② 胎内市	③ 関川村	④ 栗島浦村	⑤ 新発田市	⑥ 新潟市	⑦ 山形県鶴岡市	⑧ 山形県小国町	⑨ その他 （ ）に市町村名を ご記入ください
1. 通勤・通学している									( )
2. 食事や買い物に出かける									( )
3. 病院や介護施設に通っている									( )
4. 趣味や行楽で出かける									( )
5. その他（ <span style="float: right;">）</span>									( )

問 20. あなたは、村上市以外の他市町村との連携において何が重要だと思いますか。次の中から3つ選んで番号に○をつけてください。

1. 総合的な交通ネットワークの整備
2. 大規模災害に備えた広域防災対策の推進
3. 救急医療も含めた広域医療体制の確保
4. 複数市町村にまたがる河川管理
5. 温暖化対策や自然環境保全の推進
6. 市町村の枠を超えた観光振興やイベントの実施による交流人口の拡大
7. 行政サービスの連携や共同での事業実施による効率化・コスト縮減
8. その他 ( )

## 5. 行政運営や住民参加について、おたずねします

---

村上市では「市民協働のまちづくり」を掲げ、将来にわたって持続可能な自治体運営を目指しています。市内に17のまちづくり組織を立ち上げ、個性を生かした地域の活性化が図られていることも含め、まちづくりについてのお考えをお聞かせください。

問 21. 近年、全国的に地方自治体の財政は厳しくなっています。このような中、これからのまちづくりについて、どのようにお考えですか。次の中から1つだけ選んで○をつけてください。

1. 市民や地域でできることはまず市民で行い、それでできないことを行政が担うべき
2. 地域でできること、行政がやるべきことをお互いに役割分担して行うべき
3. 公共サービスは行政が行うべきだが、民間活力をもっと活用すべき
4. すべての行政サービスは行政が行うべき
5. その他 ( )

問 22. 今後、まちづくりに関する検討会など、行政と協働する機会があった場合、あなたは参加したいと思いますか。次の中から1つだけ選んで○をつけてください。

- |                             |
|-----------------------------|
| 1. 検討会や懇談会などに積極的に参加したい      |
| 2. アンケートやインターネットであれば意見を述べたい |
| 3. 広報などにより、まちづくりに関する情報を知りたい |
| 4. あまり関わりたくない               |
| 5. その他 ( )                  |

問 23. まちづくり活動に参加するとしたら、どのような活動に参加したいですか。現在参加されているものも含めて、あてはまるもの全てに○をつけてください。

- |                                       |
|---------------------------------------|
| 1. 美しい市をつくるための「花いっぱい活動や清掃活動」          |
| 2. 地域の自然を守り育てる「自然保護・愛護活動」             |
| 3. 郷土の歴史や文化を学び、後世に伝える「歴史文化伝承活動」       |
| 4. 資源の無駄をなくし環境を守る「リサイクル活動や省資源活動」      |
| 5. 高齢者や障がい者を助ける「福祉ボランティア活動」           |
| 6. 子ども会やPTA、健全育成組織などを通じた「児童・青少年の育成活動」 |
| 7. スポーツ・保健事業への参加・協力などの「健康づくり活動」       |
| 8. 安全で安心な暮らしを守る「交通安全・防災・防犯活動」         |
| 9. 祭りやイベント行事、観光PRなどの「イベント・観光ボランティア活動」 |
| 10. 特産品の開発やPRなどの「市の魅力を高める活動」          |
| 11. まちづくりの企画・研究やリーダーなど「まちづくりの推進役」     |
| 12. その他 ( )                           |

## **6. これからのまちづくりに対してのご意見など、ご自由にお書きください**


ご協力ありがとうございました。